

## ブログ記事で紹介させていただいた保護者からの77のコメント (2008. 4~2013. 5)

---

### 77 「100回繰り返し返して見た 私のレッスン」 2013-05-28

---

(後半の一部のみを紹介させていただいています)

SHINOBU 先生のレッスンの中で「自分を理解しよう、肯定しようとしてくれる人が家族以外のオフィシャルな場でもいる。」ということを感じ取っていたんだと考えます。

ビデオを繰り返し見ること、自己を肯定し、「なかなか自分もやるな」と心の安定に繋がったのだと確信しております。

私の思いつきでお願いしたビデオ参観でありましたが、その果たした役割は例えようもなく大きなものだったと振り返り、レッスンを継続して受けることができなくなったのは残念でしたが、先生との出会いに心から感謝しています。

誰にも、印象に残る先生とそうでない先生ってあると思います。

私の印象に残る先生のお話は、30年以上経った今でも色褪せることはありません。

SHINOBU 先生は、きっと大人になった彼の心に残る先生の一人になることでしょう。

---

### 76 「しのぶせんせい、たのしかった だあいすき」 2013-05-07

---

昨日は、ありがとうございました。

京都教室に通うことが出来ればと思っていましたがこんなに早く実現できるとは思っていませんでした。

息子には悪いですが、家族全員で半分観光気分に参加(笑)

母親は、他の京都教室の皆さんと意見交換会と銘うって、爆裂茶話会 & 子供達は、保育園状態でした。

先生にも見てもらいたい光景でした(笑)

会場を提供して下さったK様には、空きを譲っていただいただけでなく、場所まで提供していただきあの後の片づけを考えると、申し訳なく思いました。

僕は初めて皆さんにお会いしましたが、先生が普段からおっしゃっておられる熱意のあるお母さんばかりで、刺激を受けました。この後も、引き続きお付き合いできればと思います。

主役の息子も、とても頑張っていたと思います。

小学校に入り、宿題を見ることもありますが、たった一枚のプリントも「むずかしい・・・」「わからない・・・」「てつだって・・・」と甘えるばかりなのに、SHINOBU 先生とする課題は、もくもくとやっていく姿に感動と驚きを感じずにはいられません。

ひらがなは、本当にこの半年くらいで興味を持ち、読めるようになりました。

スタートは、幼稚園でもらったかるたが始まりでしたが、興味を持つということは凄いことだと思います。

ただ、この興味のスイッチがどこにあるか見つける事が大きな課題です(笑)

数字は、書くことは最近やりだしたところです。

見ての通り、6～は書き方もまだまだです。

ただ感心したのは、ひらがな・数字も課題の3回書くうちに変化が見られた事。

書き順の教え方は、僕が勉強になりました。

家でもやり方だけでもマネをしてみようと思います。

(SHINOBU 先生ほどの効果は見られないでしょうが(笑))

パズルは以前より好きで、家でもよくやっています。

ただ、家では彼のあみ出したやり方

『ひっくり返し、そのままはめて行く』方法で弟と速さを競っています。

気が付くと、僕達がバラバラにします。すると怒りながら組み立てています。

最近は 80 ピースにチャレンジし始めました。

パズルの組み立て方で、問題の解き方の得意・不得意がわかる解説は良くわかりました。

家で見ているときは、視覚優位だから色んなところから組めるんだという位の理解でした。

学習面では、まだまだ僕達親も含め勉強が必要だと思いました。

学校との支援体制は、早期提案・解決を心掛け、これから起こるであろう壁を克服していきたいと思います。  
また次にお会いできるまでに、成長した姿が見せられればと思います。

茶話会の部、参加の母です。

先生のレッスン内容を主人から聞き、プリントを見て1番驚いたのは「数字」でした。

学校の宿題でもなかなか書けず…。

ところが3段階で形になっている！！書き順も！？

こういうエッセンス？ヒント？をいただく為にもレッスンを受けたいと思いました。

何より「しのぶせんせい、たのしかったの。だあいすき」と嬉しそうな息子の顔を見てこちらもハッピーになりました。

茶話会は…弟は保育ルームのようなパラダイス

私は、芦屋のMさん宅に続き、たくさん刺激を受けました。

こちらからは、自己紹介がてら「息子の取説プリント」

感覚統合 & 作業療法の先生に教えていただいた「おもちゃのゲーム」を手土産に。

ただ者ではないオーラのお母さん方集結！！

特に会場を提供してくださったK様やA様との再会。

お二人のお子様ともお会いできたのはとてもうれしいことでした。

SHINOBU 先生のレッスン、そして茶話会、わが家には充実した時間となりました。

それもこれも、SHINOBU 先生のレッスンあってこそ、ありがとうございました。

ますますお忙しい SHINOBU 先生

お体に気をつけて下さい。

---

## 75 「すべてはその1歩から」 2013-04-03

---

ありがとう、しのぶせんせい

3歳の11月、岡山におじゃまして、初めて相談させていただきました。あれから、ご縁をつなげていただいて、岡山、堺、京都の寺子屋、今の京都教室とお世話になりました。

いつも娘の発達に寄り添った、ていねいなレッスンをしていただき、ありがとうございます。

相談に行った頃、問題行動が多く、私たちを悩ませ、不安が一杯だった娘に、たくさんの良質な個別指導をしていただけたこと、心より感謝いたします。

出産して間もなく、娘がダウン症と聞いた時、思い描いていた子育てとは全く違うのかもしれないという戸惑いと、不安で一杯でした。

発達、成長がゆっくりな娘との生活が、今こんなに楽しく、面白く、愛おしく感じることができるのは、先生の支えがあったお陰です。先生のサポートは、いつも娘と私たちにとって、大きな力になりました。

保育園の卒園という区切りに、このアルバムを贈り、先生の温かい指導による娘の成長を記憶にとどめていただければと思います。

どうぞいつまでも、すべての子どもたちと保護者にとって、温かい先生でいてください。

末筆ながら、先生のますますのご活躍を、心よりお祈り申し上げます。

これからもよろしく願いたします。

---

## 74 「人はつながりの中で育つ」 2013-03-26

---

SHINOBU 先生、  
あまりにも感動したので、書かすにはいられません。  
(すみません。お忙しいだろうから、読んでいただけなくても、良いんです。書かせてください。)

昨日、娘の保育園の卒園式でした。

今年の卒園の式典では、子どもたちが名前を自分で言って前に進み、園長から卒園証書を読んでもらって受け取る。後ろに引き直って、証書を持ち上げ、みんなに見せながら後ろに進み、後ろで待機している親に渡す。という演出でした。

でしたが、5 番目だった娘は順番が回ってくる前からうつむき、完全拒否！  
まわりの同じクラスのお友達たちが、娘をなだめにやってくる、  
次々にお友達が取り囲んで娘を説得に。。。  
とうとう担任の先生が来て、説得しても動かず。

担任先生の配慮で、みんなが終わってから最後に行くことにしてもらう。

その後、最後の子どもまでは順調に授与がすすむ。

最後の男の子が娘と全く同じような状態で、完全拒否。  
お母さんがやってきて、説得するけれども、立ち上がりず。  
園長先生が証書を持って、彼の前まで来て読み上げ、渡そうとしたけれども、受け取らず。  
そばについた母親が受け取らせようとするが、拒否。  
それを見て園長が、高らかにみんなに証書を見せるように笑顔で持ち上げると、歓声上がり拍手。

その様子を視て拍手までしていた娘でしたが、椅子に横に腰掛けて、  
かたくなな表情(明らかに次は自分の番だと構えている)。

担任先生が説得に来られたので、私もそばにいき説得を試みるが、拒否。  
抱っこしようとしてもダメ！  
しばらく待っていてくださった園長が、そばにやってきて、読み上げて渡そうとしたら。。。  
娘自ら立ち上がり(子どもたちから、あいちゃん(仮名)が立った！立ったよ～の聲が上がる。会場全体から拍手喝采)、  
深々と頭を下げて受け取る。  
私が後ろに移動すると、高らかに証書を持ち上げ誇らしげな笑顔でやってきて、私に渡してくれました。  
完璧でした。  
まるで、そんな演出だったかのようです(実際にそう先生に尋ねている人がいました)。  
最後に娘が皆が想像する以上に完璧にやったので、会場は涙涙でした。

授与と祝辞、謝辞(私が代表で、述べさせていただきました。ここでも私が涙、皆も涙涙になりました(涙))  
が終わって、在園児と卒園児の歌による第2部へ。

ここでは、卒園児が保育園が一番楽しかったことを述べるのが、ハイライトだったのですが、  
授与式と同じように娘は拒否！！  
同じように最後の子まで順番が回って(今回は最後の男の子はすんなり言えました)、全員で在園児たちに、  
「こんなに楽しい年長さんだから、皆も頑張ってるね」というメッセージを述べました。  
その後、担任先生が出てきて、娘に言うように促しますが、娘が再び拒否。  
担任先生が、先生が言っても良い？と尋ねたらしく、娘が大きく頷いています。

「あいちゃんは水族館に行って見た、ペンギンが可愛かったな？(男先生の涙声に、会場がどよめく)」すると娘が先生と皆の方を見ながら、口を真一文字に結んで、ウン、っと頷きました。ここでも大拍手。娘の表情も和らいで、にっこり。

すんなり行かず、みんなハラハラドキドキ見守って、最後には、娘なりの方法で、見せてくれました。

このあと、予想だになかった場面がまだあったのです。

このメッセージのあと、会がすすんで、最後に卒園児だけで歌う、「ありがとうの花」がありました。

娘は年少の頃に覚えて大好きなレパートリーです(ほぼ歌える)

出だしから、ちゃんと前を向いて、しっかり歌っているなど見ていたのですが、どうも表情がいつもと違う。

なんだか陰しい顔をしているので、もしかして対面に座っている私たち親が、みんな涙ぐんでいるので、そのままをしているのかと思っていたら、なんと本当に泣いていたのです。

途中からはこみ上げてくる涙をこらえて歌っている様子が、誰の目からもハッキリ見て取れました。

最後は号泣しながら歌っていました。

卒園児23人の中で、ここで泣いたのは娘だけでした。

まわりの子は、泣いている自分の親を見て、笑う子もいたくらいだったので、娘の泣きながら歌う様子は、印象的でした。

あとで、お友達のお母さんがたからも、

「あいちゃんが一番わかった。自分の子見ないで、あいちゃんの表情に釘付けになった」

「あいちゃんにはいつも泣かされるわ～。今日はパパも『自分の子より、あいちゃんに泣かされた～』て言うてたよ」

と言われました。

その後もたくさんのお母さんたちから、「あいちゃんがいたお陰で子どもたちが成長させてもらえた。」と言っていたけど、メッセージを言わない娘に、(異年齢保育時の)他のクラスの子から「またか～」と声が漏れて、「同じクラスの男の子が「そんなん言うな！」と睨みつけている場面もあったんだよ。同じクラスの子はやっぱり違う」と聞きました。

そんなこんなで、涙に暮れた昨日の卒園式。

娘がどのように子どもたちから受け入れられ、どのようなやりとりをしてきたのかが、良く見て取れる一日になりました。

今年は生活発表会の年長さんの劇の出来も、太鼓の出来も良かったと全学年からのアンケート結果が出ており、先生方に聞くと、「あいちゃんも含めて今年の、この学年は本当に粒ぞろい。役者が揃ってましたから、本当に楽しませてもらいました。」とのことでした。

この保育園が、異年齢保育になって4年目。試行期間が一年あったのち、娘たちは年少から異年齢で始まったので、この学年の子たちが、保育園の目指す異年齢保育の完成形第一号とでも言うのでしょうか。

地域の小学校(2度娘のことで相談に行った学校)の副教頭先生が来賓で来ておられ、「保育園の卒園式は初めて見たが、こんなに感動するとは思わなかった」と、おっしゃっていたそうです。

優しさや寛容さを一杯持った子どもたちの様子に、皆が温かい気持ちになれる卒園式でした。

その中心に、娘が娘らしい姿のまま、座っており、子どもたち、担任の先生、園長先生たちが包んでくれているような気がしました。

卒園、本当に寂しいのですが、就学と1年生までもう時間が無くなってきました。

気持ちを引き締めて次のステップを踏み出したいと思います。

次回のレッスンもよろしくお願いします。返信不要です。

- ・ 月曜日、息子は 調子よく 学校に 行きました。表情も良く 明日のグループレッスンを楽しみにしているのが 伝わります。
- ・ 本日、参観日がありました。その際に息子は、ハッキリわかるくらい 顔つきも よくなっていました。
- ・ この頃は、教室に入り、授業に参加していることが多い、とても安定していると 教頭先生・担任の先生に言われました。
- ・ いったい、どんな支援をしているのだろうか？ 声かけから 違うのだろうか？ と息子の変化に 驚かれて おられました。

---

## 72 「知育いすデスクの普及」 2013-02-11

---

SHINOBU先生

昨日は、逢沢先生と知育いすデスクの件で、お話をしていただいたそうでありありがとうございました。

夕方、横山工房から「今、逢沢先生と一緒に知育いすデスクのことを相談している」と電話があり、急ぎ横山工房に出向いて、逢沢先生にごあいさつをさせていただきました。

いろんなところでご縁がひろがり、本当にありがたいことです。

SHINOBU先生のようにすばらしい療育者があちこちにいる、みんなが効果的なレッスンをうけられたらよいのですが、現実それは程遠い話。

知育いすデスクを落ち着いた子どもたちに活用してもらい、学習できることによってわかるが増え、自尊心を保てる(向上させられる)子どもたちが増えたらいいなあと思っています。

子どもの成長にとって、「教育」はだいじです。

できないからあきらめていたのでは、子どもの成長はそこまで…

手の施しようのない(教育は無理)とおもわれていた子どもを忍耐強く地道に教育をしてくださり、成長の糸口を見つけてくださるSHINOBU先生の存在は、わたしの心の支えです。

この子のために(この子のように困っている多くの子どもたちのために)できることはないか…そう一生懸命考えて、「あきらめてはいけない」と信じた原動力にもなりました。

今後ともよろしく願い申し上げます。

---

## 71 「さよなら友里ちゃん」 2012-12-29

---

この子が4年生の時、何もかも行き詰まり、何かにすがりたくて、助けてほしくて、ネット検索していたとき偶然にも見つけた先生との出会い本当に奇跡でした。

どんなに苦しいときも先生の存在と、「これからも一緒にがんばって行きましょうね」と必ず言ってくださる言葉、私たち親子をずっと支え続けてくださいました。

いつまでも先生のそばにいたいと思っているのは娘よりも私のほうかもしれませんが、いつまでもすがりついているわけにもいきませんね。

娘は十分すぎるほど、伸ばしていただきました。

正直、こんなとこまで来れるとは思ってもなかったです。

本当に本当にありがとうございます。

個別指導は卒業させていただきますが、これからもずっと娘の大好きな SHINOBU 先生でいてやってください。

また行き詰ったときには相談させてください。

そして親子で会いに行かせてください。

先生の存在がいつまでも私と娘の支えです

お世話になりました。今日もレッスンは楽しかったようです。

息子はいつも今、気になる事や、したい事で頭の中がいっぱいなので学校の事やレッスンの事など悩みがない限り私には詳しく話しません。

今日のレッスンで『豆電球をしたんだよ』と嬉しそうに話していました。

ありがとうございました。

一学期に比べ、休み時間に嫌な事があっても次の授業に遅れずにでたり、授業中に腹がたっても教室から飛び出たりもなくなったようです。

担任の先生も『先では自分が行きたい道に進む子だと思う』と言われていました。

授業中の姿勢が悪かったり、興味のないことには集中力が続かなかったり、食べ方が汚かったりと課題もあるようですが、少しずつ成長してくれたらと思います。

最近家でゲームをしたり、好きなことをしてくつろぐのが好きなようです。『学校大好き!』とは言いませんが、二学期も休まず行ってくれました。

自分を理解してくれている先生方(学校の先生達やSHINOBU先生)に出会えた事が息子の情緒が少しずつ落ち着いてきている一番の理由だと思います。

リハビリの先生とはまだまだ信頼関係が築けていないようで、泣いたり怒ったりする日もあり、二、三日前も『リハビリにはもう行かない』と言ったりしていました。

リハビリの先生には、息子の気持ちを伝えようとは思っています。

息子はリハビリの先生の行動が理解出来ないようで『ちょこちょよしたり、物をかしてくれなかつたりする・・・』と私に話していました。

今の息子を見て、SHINOBU先生にご相談に行かせていただいて本当に良かったなと思っています。

来年もよろしく願います。

---

お世話になっています。2学期の懇談会の内容をお伝えします。

先生は、できることが増えてとても嬉しいと言ってくださいました。カタカナが読めるようになり、朝の会では司会をしに前に来て、先生の名前を聞いてもわかるくらいクリアに言えるようになってきたとのことでした。

その後のクラスの懇談では、授業中の騒がしい様子は参観の時と同じくらいか聞いたら、「もっとです・・・」と、脱走もするし、他のみんなには「今はその声は聞かずに、先生の声だけを聞きなさい、と言っています」とのことでした。算数のテストの時には、教室の外に出てもらっていることもあるとのことでした。

担任の先生は、息子の能力はとても高い、それを引き出す手立てを考えたい、周りをとてもよく見ていて状況を分かっている、だからこそ自分が授業内容を理解できないこともわかるので、騒がしくしてしまうのではないかと。できることも多いので、初めからできないというのではなく、できるということを前提にやっていきたい。担任は厳しいのがわかっているから大人しくしている、介助員の先生には甘えて騒いでしまう。2学期の後半は、給食も一列後ろに付き添い、自分ひとりで食べて、片づけも行っている。クラスの人々には、何でも手伝うのではなく、息子が困っているときにだけ手助けするように言っている。クラスのみんなも1学期と変わらず、とてもあたたかく接してくれています。みんな息子のことが大好きで、隣のクラスの子も息子と関わりたいのだけれど、違うクラスなので関われず残念がっていると隣の担任の先生も言っているとのことでした。

懇談時の体育の日だけは、いつもは好きに走りまわっているのに、今日だけはみんなと一緒に並んで準備体操をし、リレーもできて、「なんだできるやん、じゃいつもしてほしい。参観だときちんとできるし、今日が懇談だとわかってたんじゃないか(笑)」でもそれだけ周りを見れてわかっているからこそ、ダメなことはもう少し言ってもいいのでは。ただ本人の負担になったらかわいそうだから、その見極めをしないといけないとのことでした。

みんなにとってダメなことは息子にもダメなので、もっと厳しく言ってほしいとこちらからお願いしました。注意する程度や状況に関しては、無茶な注意の仕方ではなく、何を注意されているのかきちんと説明してくれると信頼できる担任の先生なので、お任せしたいと思います。授業に関しては、日に1~2回の抽出以外は、これまで通りクラスで授業を受け、内容は息子のできる課題に変えるのはどうか提案しました。担任の先生もそれがいいとのこと、私がみんなと同じ教室で授業を受けたいと当初から言っていたので、それを尊重して下さっていたようです。ただ、息子は自分を見てほしい気持ちが強く、2学期は本読みも飛ばすことなく当てていたとのことなので、3学期から自分だけ違う課題をするこ とがどう働かなあと不安はあります。いかがなものでしょうか。またご相談をお願いいたします。

私としては、10月後半くらいから、登校時におんぶなしで一人で歩いて行けるようになったことがとても嬉しいです。今ではすぐ後ろをついてこないで・・・と指示するまでになり、調子がいいと補助カバンも自分で持って行きます。保育所時代から2年半かかりましたが、ようやく自分で行きたいという気持ちになったみたいです。一人で歩きながらも、昇降口に支援級の先生がいるか探しています。支援級の先生をはじめ、担任の先生、介助員の先生方、信頼できる先生のもと、息子が安心して学校生活を送れていることに感謝の気持ちでいっぱいです。

家では宿題を一緒にするのが精いっぱい、他に何もしていません。SHINOBU 先生のレッスンで読めるようになったり、数えられるようになったり、手先が器用になったりしたことが、学校の授業でも生かせるようになり、それが本人の自信へとつながり、意欲的に授業にも取り組めるようになりました。不安でいっぱいだった小学校生活が、今安心して送れているのも、SHINOBU 先生のおかげです。本当にありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。

---

## 69 私の心を奮い立たせるもの 2012-12-21

---

★ いつも大変お世話になりありがとうございます。

お陰様で娘は今のところ、小学校生活のスタートをととても楽しく過ごせているようで、お友達もでき、生き活きと学校に通ってくれています。

勉強に対してとても意欲を持って、高いモチベーションで課題に取り組む事が出来るようになったのは、正に SHINOBU 先生との出逢いがあったからだ感謝しております。

「わかる」事や「出来る」事の楽しさを沢山経験させて頂き、自分に自信を持ってまた学校生活に戻って行く、娘にとって、教室は無くてはならないものになっています。

これからも一年一年、状況がどの様に変って行くかはわかりませんが、SHINOBU 先生という大きな支えがいてくださると思うだけで、親も力強く前に進んで行けるのではないかと思うのです。

先生が大変ご多忙な事、こうして先生の授業を受けさせていただけるのは大変幸運な事は承知の上で、これからもぜひ京都教室を定期的に継続していただける事を心から願っています。

どうぞよろしくお願い致します。

★ いつも娘がお世話になりましてありがとうございます。

親子共々楽しみにしていた生活発表会が8日に無事行われました。

鼓隊、劇、歌どれも大成功でした。

特に自分から立候補し最後まで譲らなかつただけあり、『オズの魔法使い』のドロシー役は生き生きと笑顔で演じていました。

見終わった他のお母さん方も娘の成長ぶりに驚く共に心から喜んで下さいました。

この日の娘の様子を、6年前出産後に絶望に打ちひしがれていた私自身に見せることが出来たらどんなに救われたでしょうか。

ここまで育ったのは保育園での集団生活も勿論ですが、SHINOBU 先生の存在がかなり大きいと思っております。

娘にはまだ課題も多いですが、何より人前で注目されるのが苦手でした。

しかし SHINOBU 先生のレッスンののおかげで段々自信を持つことが出来、色々なことに挑戦出来るようになりました。

大好きな SHINOBU 先生に会える、楽しいレッスンが受けられる、苦手を克服し又自信がつく…この二年半で着実に力がついたらと本当に家族で喜んでおります。

あの初めてお会いした日、主人にしがみついて一切 SHINOBU 先生と目を合わさなかつた娘と今の娘、同じ人間とは思えない程です。

来年からはいよいよ小学生、親子共に期待と不安の入り混じった心境です。

ご多忙なことは重々承知しておりますが、引き続き京都教室を継続して頂ければと切望しております。  
本格的に勉強が始まると娘がどこまでついていけるか、つまづいた時にどう対処すればいいのか今から心配は尽きません。  
娘の得意、苦手両面を十分ご存知の SHINOBU 先生にこれからも見て頂きたいと切に願っております。  
どうかご検討頂きますようよろしくお願い申し上げます。

★ 先生のご指導は月 1 回ですが、毎回集中して受けられていて、私も息子の成長を近くで実感することが多く、前向きにさせていただけの貴重な時間です。  
本人も先生の前では、チャレンジしようという気持ちになるようで達成感もあり充実した時間が過ごせています。  
出来た喜びがまた次のチャレンジにつながっているように思います。  
まだまだ課題はたくさんありますので、先生に末永くご指導いただけるよう望んでおります。来年度もよろしくお願いいたします。

★ 先ほど 白ゆりから帰宅しました。  
白ゆりで療育をしていただいたあとは、脳が活性化するのか、自らカードを持ってきて、やってくれとせがんだり、普段は見ようともしない、物語りの DVD を熱心に見たりします。  
再来年の就学にも、ぜひ SHINOBU 先生のアドバイスや見解をお聞きし参考にしたいと思っていますので、従来通り月一度でもお願いしたいと思います。  
児童福祉センターなどの療育と違い、やはり本当のプロである SHINOBU 先生の療育は継続して受けたいですし、先生の目を通した子供の成長を聞かせていただけることが、親の我々の励みになり、子育ての指針にもなります。  
たくさんの子供たちの為にと使命をもって、1日のお休みもなくがんばっていただいているのを承知して、なお、おすがりしたい次第です。  
どうぞよろしくお願い申し上げます。

★ 平素は大変お世話になり有難うございます。  
早いもので今年もあと僅かになり、SHINOBU 先生のご指導により息子、そして私達にとりまして、成長と希望に満ちた良い一年になりました。  
2013 年を迎えるにあたり、ぜひともこの関係を継続させて頂きたく考えております。  
毎回毎回遠方からの御足労となり、大変恐縮ではございますが、ぜひともご検討をよろしくお願いいたします。

★ いつもお世話になり有り難うございます。  
先生にご指導を受け、早いもので2年半が経ち、今年度は就学と言う大きな節目を迎えました。  
今私達の素晴らしい環境は、サポーターとして SHINOBU 先生がいてくださったからこそ手にする事が出来たと思っています。  
私が道を迷いそうになれば、正しい道へ引き戻し、息子の長所、短所を見極めて的確な指導…  
細かく書き出せばキリが無いくらいです。  
本当に私たち家族にとって、SHINOBU 先生はもはやかけがえの無い存在となっております。  
先生も御多忙の身、京都迄の行き来は容易いものでは無いのは重々承知しています。  
もし、許されるならば是非とも来年度京都教室継続を宜しくお願いします。

★ 私が先生に初めてメールさせていただいてから、3年が経ちました。  
当時は娘の行動に戸惑い、悩み、今後の成長に大きな不安を抱えていました。  
その頃のメールを読み返してみました。  
取り留めなくしゃべってしまいましたが、先生のお話を聞いているうちに私の中で不安に感じているものが、少し整理されたように思います。  
娘のことは自分たちの子として、愛してかわいがっているけれども、今後の成長で、人の話を聞き、自分の思いをうまく伝えられるようになるのか。  
言葉や発音に問題があっても、他者や社会を受け入れ、自分の感情とすりあわせていく力が育つのだろうか。  
そのために私が今できる最大限のことがしたいけれども、日々の生活の中で、間違ったことをしていないのか。



現状の振る舞いに手を焼いているというよりも、やはりその先が見えない事への不安です。

一般の育児書には書かれてませんものね。

私たちの愛しい子供という存在だけであるならば、困らないのかもしれませんが、成長して社会の一員として生きてほしいと望むが故に、親は悩むのでしょうか。

私はこの年で(先生と同じ年です！)親になって、世の中の半分はこういう感情でできてるんだということを知りました。

主人とも話しましたが、せっかく思いが募ってこうして訪ねていったのだし、このご縁をつなげて、お世話になればありがたいと思っています。

先生がおっしゃったように、自分だけに真摯に向かい合ってくれる、指導してくれるスペシャルな先生が娘にも必要な時期が来るように思います。

あの時、先生に岡山でお会いし、お話しさせていただいて、やっと娘の事を特別視せず、受け入れてくださる、そして私たち親の気持ち、目線に立ってお話しして下さる方に会えたこと、肩の重荷が少し軽くなったように思えたのを思い出します。

あれから、親である私が毎日の生活で思うように時間をかけてあげられない中、先生のところに行くよという「SHINOBU先生？」と喜ぶ娘のために通う白ゆり教室は、娘だけでなく私にとっても大切な時間です。

娘の良い点も認めてくださり、問題点、課題を誰よりも知ってくださっている先生にお話を伺い、気づかされる事も多く、励まされてきました。

SHINOBU先生は子どもにとってだけでなく我々親にとってもスペシャルな先生になりました。

娘の問題行動も無くなりはいませんが軽減し、少しずつ社会を受け入れ、自分の感情とすり合わせてくれるようになって来た事を実感しています。

娘はSHINOBU先生と出会っていなければ、今の落ち着きはなかったかもしれないとしみじみあの時の出会いに感謝しています。

この秋以降、娘はまた大きく変わってきたように思います。

表情が穏やかな事が多く、いらだちで癩癩を起しても立て直すまでの時間が短くなりました。

言葉で、コミュニケーションを取ろうとしたり、こちらの話聞いて、交渉するような場面も出てきました。

堺で、京都で、岡山で、少しずつ先生が耕し、丁寧に水を巻いて手入れしてくださった娘の心が、ここへ来て豊かな成長を見せてくれていると思います。

まだまだ、認知面もコミュニケーションの面でも、問題課題が多く、一つクリアしたら、また別の課題が続きます。

来年4月に就学すれば、ますます課題が増える事は間違いありません。

どうぞこれからも、私たちにお力をお貸しくださいますよう、お願いいたします。

---

## 68 母を支えることで 私は子どもを育てる 2012-12-14

---

SHINOBU 先生

いつもお世話になっております。

12月にお会いしましたときに、ずいぶんスリムになられていたことに気づいたのですが・・・。

ブログを拝見して、ご病気のためにダイエットされたこと知りました。

いつも先生の子供たちを思うお気持ち、親御さんを支えるお心に本当に助けられています。

息子も月に一回でも通わせていただくことで、本当に落ち着いて、前向きにいろんなことに取り組めるようになりました。本当に先生のお力です。

最近特に思いますのは、こういった子供たちにとって、親の(特に母親)の心のあり方がとっても成長に影響すると感じています。もちろんそれは、健常児でも同じだと思うのですが、障害があるからこそ人の心に敏感でおおきなおらかな気持ちで接してやることで、行動面がぜんぜんちがいます。

先生に初めてお会いしたときのことは、鮮烈に覚えているのですが、障害児の成長にここまで命をかけて向き合ってくださいの方がいらっしゃるということで、感動と驚きでいっぱいになりました。

家族でない方が、こんな風に思ってくださいすることで、本当に母親である私の心に与えた影響は計り知れません。

本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

レッスン後にお話を聞かせていただきますが、なかなか感謝の気持ちをお伝えできる機会がありませんので、いつも思っていることを書かせていただきました。

これからもどうぞよろしく願いいたします。

すこし早いですが、よい年をお迎えください。

こんにちは。

いつも、お世話になっております。

この度、先生のブログを読ませていただいて、息子の成長を改めて実感しています。

レッスンを、初めた当初から比べると本当に言語表現が豊かになり、表情も別人のようです。

うまく言えませんが、レッスンを初める前は、生きることがしんどそうな感じだったのが、今はなんでもチャレンジしたくて意欲に燃えている感じです(^-^)

もちろん、私の戸惑いながらの子育てが子供に影響したことも関係していると思っていますが。

先生は、よく「私は、力添えをしているだけで…」とおっしゃいますが、その力添えが私達のような課題を抱えた子供を育てる親には、本当に大切なんだと実感しています。

正直、SHINOBU先生に出会えなければ、今の息子はなかったし、私もなかった。

一番大切な親子関係も今のようではなかったと思っています。

今、息子の成長を改めて思い返すとうれしくて涙がでます。

これからも、成長と同時に多々課題に突き当たると、思いますが試行錯誤しながらも前進して行けたらなと、思っています。

今回、ブログにアップして頂いたことを節目に初めて日頃思っていたことを書かせていただきました。

これからも、未永くおつきあいさせて頂いたらと、思っています。

よろしく願いいたします。

先日は大変お世話になりました。

この日のレッスンを傍で見てましたが、40分集中力が少しも途切れず先生の出される課題をこなしていく娘の姿に目頭が熱くなりました。

3年前のレッスンの時は泣いてばかりでしたが、いまは懐かしい思い出となっています。

月1回のレッスンですが、娘は先生に会えるのを本当に楽しみにしています。

先生のご指導がなかったらここまでの成長はなかったと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

SHINOBU先生、講演会お疲れ様でした。

お声をかけようか迷いましたが、お話しさせていただきました。

私が声をかけても喜んでいただけるかな？と思いましたが、

ちょっとびっくりさせようと思って声をかけました。

喜んでいただけたなら嬉しいです。

講演会を聞いて改めて、指導に対する先生の優しさや、凄さを感じました。

しっかりとした集団の居場所があるから、

個別支援が生きてくるんだと改めて感じました。

どちらが欠けても上手くいかない。  
子どもにつけてやりたい自己肯定感も、他者からの評価で培われるんですね。  
仲間からの評価はその子の宝物になるでしょう。

たくさんの実践例、スモールステップの大切さは、  
先生が何千時間もされていることなので説得力がありました。  
私がブログを読んでいるせいもあり、  
どの子の事も、会ったこともないのに想像ができました。

一つの事ができるまでに  
「ごめんねお母さん、ここまでくのに3年かかった。」  
「ここまでくのに5年かかった。」  
そんな思いで子どもたちに教育してくださってるんだと思うと  
涙が出そうになりました。

長く指導できる個別支援の指導者ならではの言葉なんですが、  
その言葉を言える指導者も少ないと思います。  
もちろん言われている子供たちはもっと少ないと思います。

この日も朝、夕とレッスンがあったようですが、本当に頭がさがる思いです。  
どうかこれからも共に歩いていってください。よろしくお願いします。  
また講演会がありましたら、出席させていただきます。  
お忙しいので、お体には気を付けてください。  
とても良い時間を過ごせました。  
ありがとうございました。

---

## 64 月1レッスンの果たす役割 2012-08-27

---

SHINOBU 先生

昨日はレッスンありがとうございました。

息子は階段を降りながら開口一番「まだいたい」「明日これる？」

息子にとって相当楽しいレッスンであったことは間違いありません。絶妙なタイミングのヒント、シャワーのように降り注ぐ誉め言葉。

気がつけば息子が自分自身でしたプリントがたくさん…

今、私たち親子が求めていたレッスンに出会えた喜びでいっぱいです。

先生から「お母さんは、これまで充分やってこられたよ」との言葉を頂き、肩の力がすーっと抜けました。

「たのんだよ」と笑顔で送り出してくれた主人、次男を預かってくれた母、先生との縁を結んでくれたお友達、そして素晴らしいレッスンをして下さった SHINOBU 先生、皆様に感謝しながら家路へ迎いました。

今後ともご指導どうぞ宜しくお願いします。

昨日は、SHINOBU先生のマンツーマンレッスンをありがとうございました！

前夜あまり睡眠が取れてなかったので、今回はちゃんとできないかも…と不安を抱えつつでしたが、楽しくレッスンさせていただいて、感謝でした！

行きと帰りの車の中では寝ていました。帰ってからも夕食前に寝てしまい…。本当にこんな状態で良くレッスンできたと思います！

毎週通っている言語療育では、ひとつの歌が終わると泣き、椅子から脱走しようとするのですが(汗)。

マンツーマンレッスンの回数も、年令が上がると共に増やせていけたらいいなと思っていますので、どうぞよろしく願い いたします！

---

62 託すという母の役割 2012-07-03

---

いつも御世話になっております。

今日は、久しぶりなので泣くと思いきや、たくさんのお友達を見て、照れくさそうに笑ってました。

給食も完食！トイレも失敗なし！

嬉しいビックリでした。バンザイです。

そして、夕食でもいつも食べないおかずを出したのですが食べて、ご飯はお代わりまでしました。

嬉しくて、嬉しくて。

トイレも、聞かなくても自分からトイレ行く！と、言う回数が増えました。

先生には、今日お話しましたが、最近の息子は、意思疎通、コミュニケーションが上手くなり一緒に何かをする事が親子で楽しくて仕方ありません。

勿論、嫌嫌、言うこと聞かず怒る事もありますが以前のように、息子を叱った後本当にわかっているのかな？と不安で落ち込む事も減りました。

きちんと、場面に合ったごめんなさい。ありがとう。いや。が自分からいえるようになりました。

よく笑い、怒り、泣き、悲しみ。

色んな可愛い息子を見ることが出来るようになり、嬉しくて仕方ありません。

息子を見ていて、特に思うのが、自分に自身がついてきて、意思表示が上手くなってきてます！

SHINOBU先生のマンツーマンレッスンで沢山の自信を頂いたのだと思います。

息子は、SHINOBU先生を含め沢山の先生方に出会って見守って頂けているお陰で今、グイグイ成長しているのだと思います。有難うございます。(親ばかり目線ですみません。)

次は、集団生活で沢山学んでいってもらえたらと！

先生！ これからも、ピンバシ宜しく願います。

---

61 幸せの根元 2012-06-28

---

梅雨のじめじめした日々が続きます。SHINOBU先生、メールをありがとうございました。返事が遅くなって、申し訳ありません。

白ゆりを卒業した後も、こうして娘のことを気にかけてくださり、本当にうれしく思います。

おかげさまで、娘は毎日元気に通学しています。障がい児教育の拠点校ということだけあって、先生方も子供たちもとってもあたたか

たかくて、嬉しく思います。

先日は、英語集会がありました。一年生は舞台の上に並び、他の学年の子供たちが一齐に「what is your name?」と問いかけるので、マイクを持って英語で自分の名前を言う課題でした。

娘は前夜から「恥ずかしい、行きたくない」とベソをかいていたので、無理かな・・・と半ばあきらめていました。

当日は、予想以上の観客で、「一年生だから、娘の他にも緊張して言えない子がいるよね・・・」という私の予想に反し、みんな大きな声で発言していきます。

一番最後の娘の番になり、「娘だけ言えなかったらどうしよう・・・」と私も緊張でいっぱいになりました。

「what is your name?」という大きな声の問いかけの後、なんと娘も、大きな声で「my name is ○○ !!」と答えることができました。「おおっ」という軽いどよめきの後、拍手がおこり、感動して泣きそうになりました。

さらに、後日先生から、集会の後、高学年のお姉さんが「○○ちゃん、すごいね～!!」と娘を取り囲んでほめてくれて、ちょっとしたアイドル状態だったと聞き、胸が熱くなりました。

入学して3か月余りなのに、クラスの、学校の大事な一員として、娘にみんなが接してくれていて、嬉しく思います。

SHINOBU先生がブログでよく記されている、「子どもは集団の中で育つ」ということは、こういうことなんだ・・・と実感しました。

長くなりましたが、この経験を先生にお伝えしたくて、つづりました。

これからも親子で頑張っていきます。また、ご指導下さい。

お体に気をつけて、これからも様々な子どもたち、そしてそのご家族の皆様の応援団でいて下さいね。

---

## インクルージョンの同志 ここに集う 2012-06-20

---

SHINOBU先生、大きな収穫を持って帰らせていただきました。  
ありがとうございました。

研修のお話を聞かせていただけて、実践場面とはまた別の角度から、SHINOBU先生の子どもを見守る暖かい眼差しや、教える情熱を見せていただけました。

教材開発のプロセスのお話は、子供を惹きつける魔法の種明かしのようで、プロの先生方も身をのりだすように、聞いておられ、唸っておられるようでした。  
教師ならば、常にその吸引力に磨きをかけねばならないなど、私は反省した次第です。(←注 このお母さんも大学で教鞭をとっていらっしゃる方です)

おかげで、三重のお母さんたちとも知り合うことができ、地域を超えた情報交換いたしました。  
それぞれのエピソードにヒントがあり、参考になります。オフ会の効用ですね。  
こんな機会、先生との出会いがなければ、あり得ませんでした。  
密度の濃い半日を過ごすことが出来ました。

子ども抜きで先生を困ってお話を伺えたのも、またとない機会でした。  
お疲れのところ本当にありがとうございました。

今後とも宜しくお願いします。

白ゆりでした。  
昨日の夜から大雨で・・・  
気分は最低。

でも、忍先生に会いたい一心で  
雨の中の車も  
耳を塞ぎながら頑張りました。

文章読解の問題。  
最近は何種類かの中から好きなものを選んでやります。

今日は教科書の中にある  
「夏は来ぬ」を選んでいました。

数少ない(爆)学校で勉強した教材。  
私これは学校で勉強した！

私は5年生  
もっともっと出来る！  
もっともっと勉強したい！  
娘の心の声が聞こえるようでした。

忍先生のところへ来ると  
とにかく顔が違います。

学ぶ喜びに満ちた顔です。  
45分間  
気持ちが途切れることはありません

外のお天気も  
いつの間にか気にならなくなり  
一生懸命取り組む顔は  
本物の喜びに満ちた顔です。

こどもは  
学びたいのだと思う。  
もっともっと・・・  
こどもの学びへの意欲って  
本当は、とてつもないのだと思う。

今の環境は  
決して娘の学びを保証するものにはなっていないけれど  
限られた環境の中で  
最大限の支援が出来るように  
知恵を働かせないとね

---

59 君のあゆみこそ 後に続く子の大切な道しるべ 2012-05-14

---

SHINOBU先生

ご無沙汰しています。お元気ですか。

息子ですが、元気で作業所に通っています。結局4月は1日も休まず通えました。自力通勤も続いています。

先方から、5月から毎日来たらどうですかと言っただき、本人も快諾して先週初めて月曜日から金曜日まで午前中だけが毎日作業所に行くことができました。くれぐれも無理をさせないように十分気を付けながら、本人からのサインを見逃さないように見守っていきたくて考えています。あまりにも順調にスタートできたので、これからしばらくはより慎重に、でも時には大胆に、本人の意思を尊重しながらやっていきたいと思っています。

数年前には、こんな日々が来るとは思えませんでした。これも先生のご指導のお陰です。先生に巡り合えて本当に幸せです。

私たちも、苦しみのどん底にいる時、先生に助けていただきました。あの再会がなかったらおそらく今はなかったと思います。

そのことは決して忘れません。これからも、この子と共に今ある小さな幸せを感じながら過ごしていきたいと思っています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

---

58 SHINOBU先生の魔法?? 2012-04-27

---

SHINOBU先生

昨日はありがとうございました。

3人でとてもワクワクした、そして充実した気持ちで帰ってきました。  
じいじとばあばとお留守番の弟には、岡山駅で大きな大きなイチゴを買って。

台風かと思うほどの嵐、風におぼれ怯える息子。  
どうして待ちに待った初日がこんな天気なんだろう・・・。

そのアクシデントにめげず、それどころか・・・  
岡山も教室も先生も・・・初めてづくしなのに、  
息子が8つの課題を最後までできたことに大変驚きました。

特に30ピースのパズル！！  
主人の驚きようといったら！！

何事もかたまり、様子をじっくりと観察し、スロースターターの息子には  
とても珍しいことです。

例えが違うかもしれませんが、「百戦錬磨」の先生のテンポのよさに感動しました。

就学に対しても、モヤモヤと漠然とした私の気持ちを  
わかりやすい言葉で表現していただいて、なんだかすっきりしました。

ビデオを見直して、  
「それが言いたかったんです。」と納得しました。

「運が強い子だと思いますよ」  
「こういうタイプのおさんは可能性は大きいと思う。  
もっともっといけるかも。」

この2つのお言葉は忘れません。

私たちがずっとずっと思い続けてきた言葉を  
先生からお聞きすることができるなんて！！

運が強い証明といえますか・・・(笑)

あの後タクシーを呼び、駅まで行くと・・・  
1時間に1本の電車がすぐにホームまで入ってきました！  
あの嵐の状況では、これ以上ない強運です(笑)

初対面、さらに短時間では、難しい質問だと思いますが・・・

先生の経験上、課題をこなす息子はどのような風にうつりましたか？

とても興味があります。

まあ、昨日の彼はかなりおりこうレベルでしたが・・・

今後も「オプション付き」の息子ともどもよろしくお願いいたします。

くれぐれもお体大事になさってください。

---

## 57 そこに強い意思があればこそ 道は開かれる 2012-03-09

---

就学猶予をしてもらって、慣れた保育園で1年間ゆっくり育てていただきました。ご心配くださった教育委員会のみなさまには、心から感謝しています。

就学猶予をもらったおかげで、できることが格段に増えました。おしゃべりも上手になって、簡単な会話でのコミュニケーションも楽しくなりました。

3歳から毎週お世話になった、白ゆり教室(現在:岡山白ゆり発達支援センター)の SHINOBU 先生にも、いろんな面で助けていただきました。娘が重い多動と知的障がいを伴っていてもある程度言語を身につけられたのは、SHINOBU 先生のご指導があったからだと思います。

3歳の時点で「ちゃちゃ」(お茶)しか言えず、パパもママもまともに言えなかった状態から、現在では3語文も言えるようになってきました。

共働きで十分接する時間がない両親なので、丁寧に個別指導して下さる先生の存在はとても大きかったです。また、私たち両親の子育て意欲も支えられました。



SHINOBU先生

今日はありがとうございました。

レッスンのあと、いつものように、ふたりで食事に。

注文を終えて、ほっと一息ついた時に、「三枚のおふだ」のことを話題にしました。

最後は、小さくなって・・・食べられちゃうよね～と、私が言うと

娘は、その光景を思い浮かべるように、にやっと笑って、うんうんと頷きました。

そして、

化けるところが、おもしろかった

頭の中で、化けるところが、うかんできたんだよ。

というようなことを、ちょっと興奮したように話してくれました。

感動の瞬間でした。

この一言を、是非先生にお聞かせしたかったです。

今日、娘は、物語の世界に、どっぷりと浸ったのです。

娘は、こんなところまで、登ってきたのです。

物語を読み

物語の世界に入り込み

笑ったり、泣いたり、びっくりしたり、怒ったり・・・

娘は、物語と友達になれました。

これからが楽しみです。

先生に、読解をお願いして、本当に良かったです。

国語の成績なんて、ほんとはどうでもいいです(笑)

読み取りの力なんて、ほんとはどうでもよかったのです。

物語を読んで、にやっとして欲しかっただけです。

本と一緒に、ドキドキして欲しかっただけです。

ありがとうございました。

これから、きっと娘の世界は、どんどん広がっていくでしょう。

日曜日はお世話になりました。

レッスンに行く前の不安からのパニックが嘘のように、先生のお部屋を出てすぐに(本当に階段をおりながら)「また ここに来る」と言いました。

車の中でもとても楽しそうに先生の名前を聞いたり、尋ねると「秘密」と教えてくれないのに、レッスンは何をしたかと私にあてさせたかったり、よくしゃべりました。

そして「お母さん 人生は坂ばかり というけど健ちゃんは今 下り坂じゃ 来るときは上り坂だったけど」とも。

楽しいレッスン、

今まで考えてみたこともありませんでした。

集団療育・個別療育・作業療法・言語訓練 どれをとっても がんばるもの 本人にとっては本当は行きたくないものでしかなかったのに、自分でまた行きたい というところまでたった40分で何がどうなったんだろうと、主人と驚いています。

もちろんこの先、楽しいばかりのレッスンではないと思いますが、苦手なことをがんばらせること、耐えること を主にやってきた私達は、彼のいいところを伸ばしてやる、認めてやる、ということの後回しにしすぎたのではないかと、楽しそうなこの子のようすをみて思わざるをえませんでした。

次に行かせていただくのは先のことなので、また不安になってしまうかもしれませんがいろいろ楽しい体験など思い出させながら一緒に通わせていただけたらと思っています。

これからもよろしくお願いします。

---

## 54 家族としてなすべきこと 2011-12-04

---

いつもお世話になっております。

先生のブログに書かれていた言葉「先生がいたからこの一年頑張れた」というのは私たちの言葉でもあります。

先生と一緒にいてくださらなかったら、通常学級を選択することはなかったかもしれません。

そして2年目は諦めていたかもしれません。

私たちだけでは乗り越えられない大きな大きな山でした。

先生に引っ張り上げてもらったり、後ろから押していただいたり、横に並んで同じ歩幅で歩いていただいたおかげで今の恵まれた環境があります。

明日で娘は8歳になります。

毎年誕生日には生まれた日のことを思い出します。

娘の顔を見てすぐダウン症と気づき「大変なことをしてしまった・・・」と涙も出なかったこと。

これからどんな風に育つのか想像もできず、夫や息子に大変な人生を背負わせしまったことをただただ申し訳なく思ったこと。

私は小学校から私立だったので障害のある友達と一緒に学んだことがありません。

ですから娘が生まれた時もこの子が小学生になることをいくら想像しようとしてもその姿を思い描くことはできませんでした。

まして障害を持つ我が子が一輪車を乗り回し友達の中で楽しそうに笑いクラスの中に居場所がある生活を想像できたでしょうか。

この8年たくさんの方に支えられていることに毎日感謝しています。私には娘を心から愛することしか出来ません。

これからも多くの方に助けていただきながら娘の笑顔がずっと続くように大切に大切に育てていきたいと思っています。

今後もよろしくお願いいたします。

---

53 個別指導の実際 (2011-11-29 = 動画) 2011-12-04

---

SHINOBU先生、いつもお世話になっております。

ブログのレッスン動画を拝見しました。

うちの子は勉強が好きです。

ちょっと親バカな発言に思えるのですが・・・。

でもそれがどうしてか今日わかりました。

このような楽しい分かりやすいレッスンを受けていたからだと思います。

机の上で次々に起こる楽しい事があだろうと思って、机に向かうのだと思います。

小学校に入って、「誰よりもちゃんと学ぶ姿勢ができています。」と褒められた事もあります。

最近はやっと難しい問題や間違えると、泣きだしたり、

その問題をやめてしまうこともあります。

そんな日もあるのかな？と思ってあまり無理にはさせないようにしています。

それでも、色塗り、あいうえおを書いたり、違うことをして

ある一定時間は机からは離れません。

それがとても嬉しいです。

小学校に入る前に療育の先生から

「とにかく家に帰ったら宿題するというパターンを作りなさい」と言われました。

パターンにするとこだわって勉強をするからでしょう。

でもうちの子はこちらからのパターンに乗るのではなく、自発的にやってくれます。

「分かる＝楽しい」

これを先生が入れてくださったので、私が壊さないように注意します。

先生のおかげです。

この形ができるまでは大変だったと思います。

本当にありがとうございます。

またご指導をよろしくお願いいたします。

SHINOBU先生

かれんの最近の家での様子についてレポートします☆

抽象的な表現は理解できないのですが、ごっこ遊びはだいたいできます。

遊びに行った時の写真を後日見せて、そんときの感想を解説させるようにしています。  
過去の記憶保持と、プレゼンカアップになるかなあとたくらんでおりますが…。  
一応過去の記憶をよみがえらせることはできるようで、「～した」「おもしろかった」などと言っています。

[言葉のレパートリー]  
確実に増えています。

感謝をするときに「ありがとう、ママ」と言うようになりました。

「ありがとう+〇〇」と相手の名前をプラスする言い方を覚えたようです。  
相手がママ以外の人でもちゃんとお名前を言えています。

お手伝いがしたい、次女と同じことをしたいときなどは、「わたしもする!」「わたしがする!」などの表現も増えています。  
前までは「自分でする」「自分がする」って言っていたのですが、「わたし」って言うようになりました。  
一時期「かれんが…」と言っていたのですが、それは短期間で消失。  
「わたし」っていう言い方が気に入ったようです。

歌のレパートリーも増えてきて、発音は不明瞭ですけど、なんとなく雰囲気は合っています。

[応答の広がり]  
いろんな質問にも応答できるようになってきました。  
たとえば絵本を見ながら、「アンパンマンは何しているの?」と質問すると、自分がイメージしたことを答えます。  
わからない時は「わからない～」と言います(困った表情で言うのでおもしろいです)。  
めんどくさいときは「いや」といいます。

[食べたくないものがあるとき]  
「これ、きれい」と言うようになりました。  
「これいらない」と言うように教えていたのですが、「これ、きれい」という表現をするようになりました。

※上記のいろいろな表現方法は、家で教えたことはありません。  
結局のところ、親が教えたことはほとんど獲得しておらず、SHINOBU先生のところや保育園で学習しているようです。(;´∀`)

いつもお世話になっております。

最近、息子のイライラが少しましになってきたようです。

前回のレッスンの帰りに

「今日もSHINOBU先生に、字が上手～って褒められたわ♪

それで最後に、まいった～、もう降参だ～って先生がいうんよ(笑)」  
と、2桁×2桁のプリントができたことも、とても嬉しそうに話していました。

その次の日に偶然、2桁×2桁の筆算の宿題プリントが出ました。

まず目はあったものの、相変わらず字が小さくて、どうするかな～と思っていたら、自分で計算ノートに写し、1人で計算し、しかも答えが合っていたんです！

また忘れることもあると思いますが、見るのもあれほど嫌がっていた計算が1人で出来るようになったことが、息子も嬉しくて、抱き合って喜びましたよ。

いつもは苦手な事が、白ゆり教室に行くとなぜか出来て、しかもものすごく褒められる(字を褒めてくれる先生はSHINOBU先生だけです)のが、息子もちょっと不思議な感覚のようですが(笑)

これからのレッスン、とても楽しみにしております。  
どうぞよろしくお願いいたします。

---

## 50 学習してきたことが 統合化される時 2011-09-21

---

先日は、ありがとうございました。  
教室を出てから、  
「今日は頑張ってたね～。いっぱいプリントしたんでしょ？」  
と言ったら  
「うん。今日は何か集中力があつたんよ！」  
と嬉しそうに言います。  
「なんか、夢がいっぱいあつたんよ！」  
だそうです(笑)

夢？夢って何？？何が見えたの？何を感じたの？  
と聞いてみたかったのですが、  
そのあたりは、語ってもらえませんでした。

でも、先生と勉強するときは  
きっと、心の底のほうから  
私は、出来る！っていう自信が湧いてくるんじゃないかなと思います。

ありがとうございます。

---

## 49 教科学習の内容を通して 私が子どもに培いたいこと 2011-09-05

---

SHINOBU 先生

先生、今日は悪天候の中レッスンをうけて頂きありがとうございました。

レッスンを受けたいがために、金曜に岡山入りしていました。

無事に家まで帰れました。

山陽道を帰る途中、暴風雨圏内から外れ、  
広島につく頃には風が強いだけの明るい曇りのお天気になりました。

娘はご機嫌で、まさに達成感があったのでしょう。  
途中車で寝ていました。

岡山の方はまだ雨、風強いんでしょうね。  
お気をつけください。

宿題の教え方ですが、参考になりました。

私は昔、そろばんを習ってました。

計算をする時は、頭にそろばんが浮かびます。

おかげで、計算するのは楽しかったです。

しかし今ではそのそろばんも、モヤがかかりおぼろげになっていますが…。

娘には先生の、あのブロックがあたまに浮かぶようになってほしいです。

そして算数の奥深い面白さにも気づいて欲しいと思ってます。

本当に今日のご迷惑をおかけしました。  
次のレッスンもよろしく願います。

---

## 48 1日のうちに 2度見る奇跡 2011-08-31

---

先日はご指導ありがとうございました。先生のブログを見て、涙があふれたと同時に、今までの自分の中のもやもやしていた気持ちがフッと流れていき、楽になった気がします。私も明日からまたものがこう、そんな元気が出てきました。

先日のご指導の日、息子が半年前は途中で気持ちが途切れて出来なかった、紙の上での絵と文字のマッチングをどんとんと仕上げている様子、家では興味津々とわかっていながらも触らせていないパソコンに向かって、数字や文字の勉強に取り組む様子に、やっとここまで来れた・・・と感激しました。一年前では考えられない成長、もう一生直らないのでは？とポイ投げに悩んでいた頃を思い返し、大変嬉しく思いました。

先生のブログの記事は、自分自身を振り返る機会をも与えてくださいました。

息子の一つ一つの成長や気持ちのサインを見逃したくありません。感動のその一瞬のために、また明日から私も精一杯もがきたいと思います。息子がパソコン指導の合間に、「できたよ～」と言わんばかりに先生の顔を覗き込んでいる姿が大変ほほえましく、先生との信頼関係の深さを感じます。こどもの成長と一緒に見守ってくださる先生の存在は、何にも代えられない貴重な存在です。素晴らしい先生に出会えたことに感謝しています。月1回のご指導がどれほど私達家族にとってかけがえのないものか計り知れません。毎月先生のご指導の日に向けて、全ての活動を調整して体調を整えています。就学に向けても、夫婦だけではどうにも前に進めない状況をいつも支えてくださり、大変心強いです。私達は孤独ではない、SHINOBU先生がいらっしゃる、そう思って前に立ちはだかる壁に立ち向かっています。ありがとうございます。これからもどうぞ末永くよろしくお願いいたします。い

つも遠方よりお越しいただきありがとうございます。お体を大切になさってください。

---

## 47 すべては「肯定的な自己理解の力」を育てるために 2011-08-23

---

先生いつもお世話になります。

夏休みもあと10日と残り少なくなりました。

支援学級の担任からは、宿題については別に簡単なものを出していただきましたが、娘は、大好きな父親と一緒に土日の朝は2年生の漢字や計算ドリルの復習にも意欲的に取り組んでいます。

母親とはスイッチの入り方が格段に違うので、私もすっかりお任せ状態です。

今日はとてもうれしいことがあり、早速先生にご報告したくてメールさせていただきました。

父親は繰り上がりの足し算を教えたくて、一年生の教科書を見ながら算数セットに入っていたマグネットのタイルを使い、答えが10以上になる足し算を試しながら教えました。

「5+5」は全く何も見ないで答えられたので、答えが10になる一桁の足し算をタイルを使ってしましたら、数えずにパッと見て数が見えるようになっていたのです。(いつも先生のレッスンを窓越しに見つからないように見てはいましたが)

答えが10以上になる一桁の足し算も、10をかたまりと理解していて、パッと見て答えられるようになっていて、10の補数が使えるようになるなんて、夢のようです！

娘も「見ててな!」と、自信たっぷりの笑顔です。

大きな一歩を手がかりに、こんなに成長した姿を見せてくれたのも、先生のお陰と心から感謝しております。

来週のレッスンが楽しみで仕方がありません。どうぞよろしくおねがいたします。

---

## 46 ビジョントレーニングというアプローチ 2011-08-16

---

昨日はありがとうございました。

贅沢な勉強会でした。

ビジョントレーニングについてのお話で、

漠然と頭にあったものが少し整理されたように思います。

またこれからの子どもに必要なものをよく考え、選んでいかななくてはいけないあと思いました。

字を書くことについては、将来的にはメールやパソコンを打つことの方が絶対必要になるわけで、そのスキルを得ることも大切なあと改めて思いました。

ただ、やはり今の段階では、字を書くことが、字を書くこと以外のいろんなハビリの役割もあるように感じています。苦手な事で苦しめない、というお言葉が身にしみましたが・・・。

早速、子どもにも使いやすいボイスレコーダーを見に行こうと思います(笑)

子どもの手の動きが、思いに追いついていないなんて、ちょっと目からうろこでした。

黒い罫が見やすいのでは？という点もなるほどです。

漢字については、大きいます目の黒罫の番号付きのノートを作って試してみます。

会に参加されたお二人の方もとっても素敵で、お会いできてとてもうれしいです。

素晴らしい出会いをありがとうございました。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

---

研修会ではお世話になりました

先生の研修内容を聞きながら、私の頭の中の今までにSHINOBU先生にご指導していただいたこと、自分で勉強したり、聞いたり、見たり、経験してきたバラバラのピースが一つの形になっていくような感じがしました。

それぞれの知識はあっても、上手く結びついていなかったために迷いに迷っていたのだとわかりました。

「どこが悪いのか」「なぜ文字が書けないのか」と技術的な原因だけを求めていたような気がします。

研修を振り返ってみて、事前の先生とのメールのやり取りの中で、眼科検診をすすめられて受診しました。

結果は、目の動き、目の見えかた、両眼視などどれも正常範囲、視力も 1.5 と眼科では「とてもよく見えています」と言われました

やっぱり、子どもは見えているんですね

研修会の中での項目では、「出力」の部分「目と手の協応」はやはり弱いと感じましたので、これは家庭の中で遊びとしてこれからも続けていこうと思いNHKのみんなの体操を画面を見ながら親子で体操を始めました。

ちょっと変わったことを始めると、もうトレーニングと子どもにはばれちゃうので、ばれないように遊びにするのは大変です…

学校へも研修会の内容を自分なりにまとめた文章を提出しようと準備しています。

それで普通学級の中での板書は、今までも大変苦労しているので、工夫をしてもらったり量を減らしてもらえるようお願いし続けようと思います

(以前からお願いし続けているのですが…ね)

そして一番心にすんと私に入ったのが、The Boston Qualitative Scoring Systemの検査結果を先生が説明してくださった時です

病院では説明を受けたのですが、そこは病院の先生がお話する話なので、実際の学校の中での困り感につながらなかったのです

それが、先生のお話を聞いて、改めて検査結果の所見を読むと「そうだったのか」と理解できました(^O^)

こうやって、前に向かって進めるのも、SHINOBU先生と出会い、子どもの成長を願い信じ続けてくださったからなんですよ  
改めて大きな感謝の気持ちがわいてきました。

初めての指導の後のSHINOBU先生の言葉は今でも忘れません

あの言葉があるから、今もこうやって頑張っていられるのだと思います

そして、実際子どもは どんどん成長していく姿を見せてくれています。

8月の初めに、支援学級の合同合宿がありました。

その中で下級生を引っ張るリーダーシップが素晴らしかったとほめてもらいましたが、閉会行事では、児童代表としてたくさんの方の前で、自分で考えた(先生や友達に助けてもらいましたが)文章を立派に読み上げたそうです。

お世話になっている自然の家の先生方や、以前の担任の先生方など子どもを知る方が、みなさん一緒に子どもの成長を喜ぶことができたんですよ。

この勢いのまま、中学校でも楽しく過ごせたらいいなと今は願うばかりです



今回の研修会を終えて、改めてぜひSHINOBU先生とお話しておきたいと思いました。どうぞよろしくお願いします。

---

SHINOBU先生

先日のビジョントレーニング研修会。すばらしい2時間でした。

お礼が遅くなって申し訳ありません。

講師の先生、さすがですね。保護者向けに、実にわかりやすく、丁寧にまとめていらっしゃいました。しかも、私たちが何を求めている、何を知りたいと思っているか、しっかりツボを押さえておられるところが、すごいな～と思いました。

よい出会いを与えていただき、感謝しています。

さっそくメールでやりとりをさせていただいています。

また、普段個別懇談ですので、保護者の方とお会いすることがないのですが、あのあと3人で、ゆっくり食事をしておしゃべりもでき、とても良い時間をすごすことができました。これまた、ありがたい良い出会いをさせていただきました。

何から何まで、感謝の気持ちでいっぱいです。

---

#### 45 他から理解されにくい発達面の課題を受け止める 2011-07-08

---

SHINOBU先生、京都ではお世話になりました。

先生、腰痛があまりですか？(T\_T)全然気づかずに、すみませんでした。

あれやこれや息子の注文にお身体を動かされ、悪化されてしまったのでは…。

持病とのこと。対処法もお忙しくてままならないかと思いますが、どうかご無理せずお大事にしてくださいね。

京都から帰って、先生の対応をビデオにて確認し、自己主張が強いときの息子へのかけひきを自分に叩き込みました。

先生のように、笑顔で進められるかわかりませんが、取り組んでみます。

新たな道をまた教えてくださり、本当にありがとうございました。

『君は偉いんだなあ』と先生に言ってもらえると、親ばかりですが、ほんとにそんな気がしてきます。

頂いた教材を目に、弟も『お兄ちゃん、こんなにやったの？見せて見せて～すごいね』と素直に褒めてくれました。私としては、弟のこんな言葉も嬉しくて…

家族の中での息子の存在を実感して幸せな気持ちになれます。息子も感じてくれていると信じ。

昨日はこちらでは大イベントの七夕祭りが開催され、小雨で涼しかったので屋根つきのアーケードのところだけ夕方出かけてみました。

大きな七夕飾りを見上げながら『見て見て！アンパンマンだ』『なんであんなところにいるの～』とずっとおしゃべりしていました(〇^。)

言語の豊かさを本人も自信持って生きていけるよう、いろんな経験を通して表現力も付けていきたいです。

今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

---

#### 44 あるべきカリスマティックアダルトの一つの形として 私がしてきたこと 2011-04-08

---

息子も以前と比べると随分と成長して、数年前はこんな平穏な日常が迎えられるとは夢にも思わなかった毎日ですが、中学校進

学にあたり今後の不安は、大変大きいのです。

せめて中学校生活が「何とか頑張れるかな・・・」と息子本人が思えるまで、息子のことをよく理解してくださっている先生に、レッスンをしていただけると幸いです。

何より息子が「まだSHINOBU先生と勉強したい。やめたくない。部活とか中学校のことがまだよくわからないけど、続けたい。SHINOBU先生との勉強って楽しいんだよね」って言うんです。

SHINOBU先生は息子にとって心から信頼でき話せる先生・大人なのだと思います。息子にとって環境の変化で大変な春になると思いますが、先生にもう少しの期間だけ寄り添っていただけたら、息子も頑張れると思うのです。

先生のご都合がつく月1日1時間でも構いません。

数年前の我々親子のように、もっと切羽詰った状況でSHINOBU先生のサポートを必要としているご家庭が沢山おありだと思います。

そんななか、我々がお願いするのは大変心苦しいのですが、もう少し、レッスンの卒業を延期させていただけないでしょうか。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

---

### 43 プロとしての個別指導 2011-03-23

---

お世話になりました。

父さんとラブラブでお寿司を食べて帰ってきました。

満足笑顔でいっぱいでした。

夫はじめて娘の学習の様子を見せていただき、娘が時間いっぱい集中して学習している様子に感動したようです。

いいところを見てもらって、娘もほめてもらい、良かったです。

そして「あれは、家では出来ないよな・・・。」とっていました（笑）

算数はどうしてやらないのか？と言うので（本当は話をしてるんですが、忘れてます。さすが夫）（笑）

今までの流れを話したところ納得していましたが、おそらく前日、少し娘の算数の丸付けを頼んだら、ちょうど娘が引っかかった問題だったので、イライラして泣かせてしまったので、先生にやってもらった方がいいだろうと思ったのでは？と思います。

そんなわけで、夫にとっても、刺激的な時間だったようです。

普段ほとんど勉強にはノータッチの夫なので。

これからもたまには行ってもらおうかと思いました。

---

### 42 理解言語を 文字言語へとつなぐもの 2011-02-25

---

ブログ、拝見しました。

夫も私も、SHINOBU先生との出会いに大変感謝しています☆

偶然にもかれんと同じ誕生日。

きっと赤い糸があったんだなあって思います。

かれんは、落ち着きがなくて認知が低く、育児面で非常に困難を感じていました。  
今でも落ち着きのなさはすごいんですが、3年前に比べたら別人のようになりました。  
じっと椅子に座ってご飯を食べるし、短時間ならやりとりが続くようになりました。  
また、このように落ち着きがない状態なのに、言語も獲得してきています。

正直、このくらいの知的なレベルだったら、言語の獲得は難しいと思っていました。  
↑頭でっかちな両親なので、最初に仮説を立てちゃう癖があります(^\_^;)。

でも、SHINOBU先生のところでお世話になり、90分間個別でレッスンを受けるようになってから、私たちの仮説をどんどん覆す  
進歩です(\*^\_^\*)。

6歳を目前にした現在、言語コミュニケーションで日常会話ができる状態ではありませんが、少なくともかれんの生活においては  
最低限必要な言語力は獲得できていると思います。

自分がどうしてほしいのか、何が食べたいのかは、言葉と身振り手振りで表現します。

「ママ、〇〇して～(ちょうだい)」というセリフを使いながら、いろんな要求もできます。  
だいたい言いたいことが理解できるので、コミュニケーションには支障を感じなくなりました。

2語発話も爆発的に増えてたし、所有格(～の)も使えるようになりました。

毎週、先生がじっくりつきあってくださったおかげです☆

---

## 41 学ぶ楽しさ サンタからの すてきなプレゼント 2010-12-27

---

SHINOBU 先生

今年も一年間お世話になりました。

去年よりも 今年の一年間は花子にとって とても成長した一年間だったと思います。

SHINOBU 先生の存在のおかげで、花子は自分に自信がもてるようになってきていると思います。

学校でのトラブルも少なくなり、とても落ち着いています。

ありがとうございます。

来年も宜しく願いいたします。

---

## 40 子どもが伸びる方程式 (差し込んでくる 高校進学的光) 2010-07-26

---

いつもお世話になります

本日嬉しいことがありましたので、どうしても SHINOBU 先生にお知らせしたくてメールしました

普段は 家庭では息子に あまり勉強はさせていません

学校で本当に頑張って勉強しているからです

しかし 夏休みになり 支援学級でもそれなりに宿題はでます  
今日の宿題のなかで 涙が出そうになるほど感動したお話を

どうぞ…

9リットル—4リットル3デシリットル= という問題を

90 デシリットル— 43 デシリットル と単位を揃えるところまでできました

「え～ 90 — 43 =なんて大きい引き算できんわ～」

あっ！そうか(\*'o'\*)

そう言って余白に  $90 - 43 =$  の筆算を書きました

『2桁—2桁の引き算を筆算で計算する』

ここに辿り着けたことがスゴイとおもいませんか？

ちょっぴり 線が多いですが 筆算で計算できています

最初の頃は、おまごのような筆算を、楽しく指導していただいてから…

やっと『筆算を使う』領域に入ったと思ったら、感動でした。

今まで 訳も解らず 言われるがままひたすら 筆算の演習問題のプリントを何十枚もしてきました

それが 本日 こんなところで実になったのです

こんな時がくるなんて…あのジャンケン数え棒から2年、懐かしいですね

先生はこの時が来るのをわかっていたのかしら？

小さな 小さな 積み重ねが 大きな成果となって現われてきましたよ

これからが ますます 楽しみになりました

ブログでのたくさんの子ども達の成長も他人とは思えず、楽しみです

これからも よろしくお願いします

---

### 39 限られたレッスンだからこそ 心の中で広がり続ける指導を 2010-07-23

---

SHINOBU先生

昨日は本当にありがとうございました。

最初にメールさせていただいてから、短い期間の間に娘のことをよく理解していただいて本当にありがたかったです。  
話を聞いていただいて、理解していただけただけでも私の気持ちはだいぶ楽になりました。

少しの時間でしたが、娘と勉強している様子を見ていて、やっぱりほめてほめてほめることで本人のやる気が全然違うなあと感じました。

最近の私は「なんで？なんで？なんでこれがわからないの！」と娘をせめてばかりになっていたような気がします。娘もプリントが100点だったこと、すごくうれしかったようで、「あのプリントもって帰りたいなあ」と言っていました。

そしてなによりも買い物があったようで、びっくりしたのが帰りの車で「きゅうりが 1 個50円と～トマトが 1 個40円で～90円！」と自分で何度も何度も問題を考え自分で答えていたのです。

その計算が間違わずできていることに、私もお父さんもびっくりしてしまいました。

なんと繰り上がりの50円と80円で130円というのもできてたんです！それだけではなくて、「じゃあ130円だったら 10 円何個渡すの？」と聞くとしばらく考えていましたが、じぶんで「13個！」と答えがだせたんです。

あんなに家ではできなかった50+80が頭の中で計算できたことに私もお父さんも本当に感動しました。

先生と過ごしたあの短い時間で娘のやる気スイッチが入ったことは間違いないと感じました。

本当にできることなら継続して先生の指導を受けれたらどんなにいいかと思いました。

ただ、やっぱり遠いことは事実で、先生がおっしゃっていたように2時間かけて行って帰って逆に疲れてしまっは、何をやってるかわからなくなりますよね。

先生のような指導者がもっとたくさんいてくれたら、近くにいてくれたらと心から思います。

またご相談させていただきたいことがあればご連絡させていただけたらと思います。

今後ともよろしくお願いします。

---

昨日はご指導ありがとうございました。2回目ということで息子も抵抗なく先生に会えたなと思いました。

昨日の私へのアドバイスはもちろんですが、奥の部屋から聞こえる息子の「よっしゃー！！」という叫び声や楽しそうな笑い声…あれほど生き生きと勉強する様子を感じたことありませんでした。すごくうれしくて涙がでそうでした。

先生は今回、今じっくりやっている教材ではなく息子の長所を生かしての勉強を提案していただき初めての割り算もしてくださいました。新しい勉強が楽しかったようで息子も新しいことを求めているのかなと感じました。

昨日はかなりの暑さでバテタにもかかわらず、弟を預けていた友人のためにも、せっかく岡山なので勢いで桃を箱買い(15個くらい入っていました)…帰りの旅は死ぬ思いでした(笑)片道2,5時間ほどかかることを忘れていました><

しかし最後の道のりでこの疲れが一気に吹き飛ぶ息子のせりふが、

「今日ぼく天才やった～！ママ、今度からぼくのこと天才って呼んでいいよ^^」

ですって。思わず噴出しちゃいましたが、先生ってドンだけこの子のモチベーションあげちゃうんだ。ってうれしく、いとおしくなっていました。

長い夏休み勉強に遊びにできるだけいろんなことにチャレンジして息子を名前のおり大きくはばたかせたいと思っています。

また会える日を二人で楽しみにしています。

---

### 38 通常学級で開いた学びの意欲 (イチロー君、算数で A 評価をいただく!) 2010-07-22

---

SHINOBU先生…今日で1学期が終わりました。

本日お伝えしたかったのはイチローの通知表のことです。

2年生の頃に比べ明らかに「よくできる」(A小学校は「よくできる」「できる」「努力がいる」の3段階です)の欄が増えていたことも事実ですが、特筆すべきは算数の【正しく計算できる】の欄が「よくできる」になっていたことです!!(驚)。

当然、相対評価ではなく絶対評価ですので、このような評価が可能であったとは思いますが、担任の先生が「学習課題に対して、わかるまで根気よく取り組む態度は立派です。この1学期に芽吹いた「やるき」「根気」の芽を大切に育てていきたいと思います。」とのコメント下さっているように、学校でのイチローの努力も大きかったのだと思います。(通常学級の中にあって本当に努力したのだと思います…。)

SHINOBU先生との歩みの中で、ゆっくりではありますが自分に対して自信を持ち、本人のペースで苦手なことにも取り組んできた…。その積み上げがだんだんと形になってきているのだと思います。

行き急ぐつもりもありませんし、今後も多くの課題があるとは思いますが、SHINOBU先生との歩みの中で身につけてきた力を基に歩んでいこうと思います。

イチローはSHINOBU先生に賞状(担任の先生が全員に配った「がんばったで賞」ですが…)を見せたいと言ってます…。

SHINOBU先生との歩みにより前向きなイチローがいます。

どうか今後ともよろしく願いいたします。

---

### 37 ダウン症の子をもつ母として ~5歳の誕生日に~ 2010-07-14

---

SHINOBU先生、こんばんは。

今日は娘にバースデーカードを贈って下さり、ありがとうございました。

まさか、先生が娘の誕生日を覚えて下さっているとは思わなかったので、とても感激しました。

娘もとても嬉しかったようで、それはそれは大切にカードを持ち、封筒に書いてある「しのぶせんせい」の文字を指で一文字づつたどりながら、「し・の・ぶ・せ・ん・せ・い」と読んでいました。

ひらがなの絵カードはずいぶん読めるようになりましたが、連続した文字は読めるとは思っていなかったので、驚きました。

先日の学習会で、言葉が出るようになるには、伝えたいという思いが大切とおっしゃっていましたが、文字を読むことも読みたいという思いが大切だな…と感じました。

また、今日は初めてひらがなを書く練習をしましたが、5歳でこのようなことができるとは思っていなかったので、先生の隣でちょこんと座る娘の小さな背中を見て、感無量の思いでした。

主人も「自分は小学校に入学して、ひらがなを教わったのに、年中の娘がひらがなの勉強をしているなんて!!」と驚いていました。

そして、「NICUIに入院している娘に毎日母乳を届けに行ってた時はどうなることかと思ったけれど、ダウン症を育てることも悪くな

いな・・・」 と、しみじみ語っていました。

とても嬉しい誕生日になりました。ありがとうございました。  
これからもよろしく願います。

---

## 36 資料から文脈を読み解く 2010-07-07

---

こんばんわ☆

昨日はご指導ありがとうございました。  
「疲れた～オレ頑張ったで～」と充実した時間を持てたようです。

今日は5年生になって初の100点のテストを持って帰ってきました！  
しかも算数!(^^)! 合同の単元でした。5年生になって1回もとってない～取りたい！  
と言っていたのでとても嬉しそうでした。このテスト、テストがあった日の様子を先生が教えてくださっていました。

途中で「わからん～！！」となって  
鉛筆をおいてあきらめそうになったのですが、やる気を持ち直したのか  
再びテストに向かっていました！すごかったです！ と。

それで100点はすごい！点数よりも気持ちが折れなかったことに拍手ですよね(^^)  
テスト裏のちよっとひねった設問は、同じ合同の問題でも???だったようですが…  
たった1つのテストでも、息子にとっては大事な大事な100点。少し自信がもてたかな？  
寝るまでとつてもご機嫌でした☆

次回は8月！夏休みまっただ中。真っ黒に日焼けした元気な息子を連れていきます(^^)  
暑い日が続きますが、お体に気をつけて…

ありがとうございました m(\_\_)m

---

## 35 母と支援者とのパートナーシップ 2010-06-24

---

SHINOBU 先生

今日はお忙しい中、ありがとうございました！

毎週お話は聞いてきていましたが、改めて先生のお話を聞かせていただいて、  
静かな感動に今も浸っています。  
先生の子供達への大きな愛がお話の中から伝わってきました。  
少し大げさな言い方ですが、私には、神様からのメッセージのように思えてなりませんでした。  
先生の背後からきれいな光が見えたようにも感じました！（ここだけの話ですが、不思議なことに、時々見えるようなことがあります）

先生は、娘のことを素敵な魅力のある子どもだとおっしゃってくださっていましたが、  
毎日見ている私には、正直ピンとこない感じがありました。  
先生がみつけてくださっている娘の魅力を、私は見ていないというか…。  
でも、今日先生のお話を聞いて、「なるほど、娘はやっぱりすばらしい！！」  
と心から感じる事ができたように思ったんです。  
今まで当たり前のように思っていたのですが、チャレンジする前向きな気持ち、勉強に対して姿勢、かけがえのない宝物だと思いました。

そして、私がそれをもっと見つけて、評価して、ほめてあげなければならないとも。。

さらに、最近、娘の話が分からないと適当に流していた自分にも気づきました。  
もう少し私が想像力を働かせたり、辛抱に深く聞いていけば分かるかもしれないことを  
つい放っておいていることも大反省です。。

思えば、赤ちゃんの頃から言葉ができるように、必死で話しかけたりコミュニケーションを  
とっていたのに、この頃はすっかりさぼっていました。  
もっと子どもの気持ちをくみとる母にならなければ、と新たな決意をしました。

先生に出会えたことは、私と娘にとってやっぱり奇跡だと思います。  
改めて幸せをかみしめる日でした。。。  
感謝しても感謝しきれないほど、助けていただいていると思います。  
ありがとうございます！

うまく言葉にはならないのですが、どうぞこれからも私たち親子を  
よろしく願います！

---

### 34 達成動機の高さを指導に生かす 2010-05-25

---

とても楽しく課題に取り組んでいる様子を見せていただいて、見ている私も、とてもほほえましく、あたたかい気持ちになりました。

その中に、これから必要となるひらがなや数の学習があり、楽しく活動しながら、子どもに身につけて行く姿、また、長時間集中力を切らさずにイスに座っている姿に、「すごいなあ～」 と思いました。

子どもががんばっているとき、できたとき、もっとこうしたらいいなあというときの、声のかけ方、手だての方法を勉強させていただきました。

子どもの気持ちがのり、やってみようとする 「しっかりほめる」 を、私自身心にとめ、今後に生かしていきたいと思います。

ありがとうございました。

---

今日は、見学させていただきありがとうございました。

今回、初めて私も娘が勉強している姿を見ましたが、ちょっとビックリでした。

思っていた以上に出来ていることと、45分集中できていること。

そして、何より、ペースが早い！！

集中力を切らさないためになのかなあ？ と思いながら見ていました。

私もすごく、勉強になりました。

実は、今日は私の車で先生も一緒に伺ったんです。



だから、最初の数分は集中できなかったのかなあ？と思ったんですが、  
急にスイッチが入って、真剣にやっていたので、  
「スイッチが切り替わったよねえ。」と先生と話をしながら帰りました。(\*^\_^\*)

先生もタメになったあとと言っていました。

今日、伺った先生は、私の同級生なんですよ。

お忙しいでしょうが、また時間があつたら、保育園へ行ってみて下さい。

園長先生も変わられているので。

本当に、ありがとうございました。m(\_\_)m

---

### 33 子どもの心に寄り添う構造化 2010-05-20

---

SHINOBU先生、いつもお世話になります。  
先日は、ありがとうございました。

車で帰るとき先生に頂いた、プリントのファイルを嬉しそうに  
「あれやったね、月のつ」とか言いながら楽しそうに見ていました。

3歳くらいのとき幼児教室でも同じような問題をしていました。  
そのプリントも家にあるのですが、見せるとものすごく嫌がります。  
無理やりさせられたのだと思います。  
あの頃は何も分かってなかったので、いつも先生がやってくれるような感じでした。

やったことを振り返っても嫌がらないことに私たちは、  
先生と楽しくやった事を感じます。  
ドットと数字が繋がらない日々や、頭では分かっているのに紙に出せないもどかしさ。

先生は1年付き合ってくれたんだなあと思うとかんしゃの気持ちで一杯です。

嬉しかったです。

毎日見てニコニコしています。

これからもよろしく願いいたします。

---

### 32 家族から託された願い 2010-05-06

---

今日は、ありがとうございました。

なれない場所、人、眠い時間帯だったので、今日はきっと何にもできないだろうなあ～  
と予想していたのですが・・・50分間いすに座り、集中して課題に取り組んでいたのには、びっくりでした。

気に入らないことがあると、物をぼいぼい投げてしまうので、どきどきしながら見ていたのですが、一度も投げることなく終えたことだけでもびっくりでしたが、型あわせやパズル、色の認識ができること…びっくりの連続でした！

たった一回指導していただいただけですが、きっと先生の情熱と愛情を見抜いていたのではないかと思います。

来月、指導うけさせていただくのをとても楽しみにしています。

---

### 31 子どもの自尊感情とやる気を どうやって育てるか 2010-04-22

---

今日はありがとうございました。

ずっと迷ってましたが今日行ってよかったと思います。

片道 2 時間弱の新幹線の旅も息子とプチデートみたいでしたし、弟がいるので今日みたいな二人の時間も貴重で一石二鳥だったかと思いました^^

息子を指導している先生のやり方に関心しましたし見習ってガミガミママにならないように努力しなきゃです。

ちゃんといい子に育ててるじゃないですか^^的なことをおっしゃっていただき本当にほっとしました。

自信がなかったので…近くに先生みたいな方がいたらなとすごく思いました。子供はもちろん親まで成長&安心するかと思います。

もっと近くにだったら週1通いたいところですがそうも行かないので近いうちにまた息子を指導していただきたいと思っています。

またメールでも相談させていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

---

### 30 学校の影響力と責任 2010-04-07

---

ずいぶん暖かくなってきたので、衣替えをしようと押し入れを開けたところ、懐かしい物が出てきました。

息子が一年生の頃の状況を記録したものでした。日付を見ると10月、2学期が始まってしばらくした頃の様子が書かれてありました。

「算数の授業中に離席してしまいました。机の上にはビリビリに破られた教科書とテスト用紙(T\_T)」

「授業中によく物を積み上げているそうです。お道具箱、教科書、筆箱…何かに見立てて、その世界に逃避しているようで、先生のお話はまるで聞いていないとのこと」

「今日、ついに先生の腕を噛んでしまいました(´o´)」

また、あまりの変わりように相談をしようと、学校を訪ねた時のことも書かれていました。

「先生のお話によると、8割方授業には参加出来ていないそうです。『お母さんは、どのくらいの状態に持っていきたいとお考えですか？』との問いに、『クラスのお友達と同じことを、例え5分でも一緒に頑張れるようになってほしいです』と答えました。

それに対する通級担任の言葉は信じられないものでした。『お母さんの願うレベルに持っていくのは相当時間がかかります。そのためには、私達はもっと怒っていかうと思います。』という内容でした。

まるで、怒りたいところを我慢して関わってきたから、好き勝手する子になってしまったと言わんばかりの対応でした。悪いことをしたら、叱ることが必要な場面なら、いくらでも叱って頂いてかまわない…でも、叱る事でしか解決出来ないのでしょうか。校長室で、しばらく絶句してしまいました」

当時の絶望感が蘇ってちょっとつらくなってしまいました。が、同時に、驚くほど成長した今の姿と、支えて下さったたくさんの方々に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

初心を忘れないように、この記録は残しておこうと思いました。

---

## 29 子どもの奇跡を起こす連携と環境 2010-04-01

---

先生、ご指導頂きありがとうございました。

先生のご指導を受けるようになってから、一年がたちました。学級担任に恵まれ、支援級担任も素晴らしい方が来て下さり、Shinobu 先生との奇跡的な出会いがあり、一年前の不安定な姿が想像できないくらい、大きく成長しました。夢のような一年で、私の方が平和ボケしてしまうのではないかと思うぐらいです(笑)

終業式の日、担任の先生にご挨拶に伺いました。「係活動のリーダーも立派にやってくれましたよ。学習も落ち着いて取り組めるようになってきましたね。ここまでよく頑張ったと思いますよ。」と、嬉しい言葉をかけて頂きました。

担任の先生は、ベテランで厳しいところもありませんが、息子への関わり方は絶妙でした。「無理強いはいらないけど、諦めない」「必要な支援はするけれど、特別扱いはいらない」といったことが、日常的にサラリと行われている学級で、粘り強さや遅しさを身に付けた気がします。

支援級の先生は、対応がとにかくフレキシブルです。学級担任の先生との連携も素晴らしく、息子が通常学級で頑張れる力を、常に注いで下さいました。保護者に対しても、保護者の願いを第一に、決して学校側の都合を押し付けない姿勢で接してくださるので、全面的に信頼を寄せています。

そして、Shinobu 先生の教室で、息子は、学校以外で自分を受け入れてもらえる学びの場を得ました。学校では発揮しきれなかったパワーが、ここならいくらでも出せるぞーとあの子の背中が喜んでるのがわかります…私、いつも後ろから見てますから(笑)

三者の歯車がかっちりかみ合っているので、家庭担当の私は、ますます怠け者になってしまうかも知れません(笑)

冗談はさておき、この一年は言葉に尽くせないくらいお世話になりました。ありがとうございました。明日から4月、また Shinobu 先生と新たな第一歩を踏み出せる事を、この上なく幸せに思っています。これからも、よろしく願います。

---

## 28 ご家族の期待感と信頼感が どこまで子どもを育てるか？ 2010-03-19

---

SHINOBU 先生

昨日はお世話になりました。

無事帰宅して、今日も元気に学校に行ってきました。

昨日先生の指導を受けているときの息子は、本当に輝いていて一親ばかですが…

いたずらっ気も出ちゃいましたが、集中してできたこと、抱きしめてあげたいです。

録画画像をみた家族も驚いていました。  
信頼できる環境で、解ってくださる先生の指導の中では、あんなに輝ける！！  
また、自信ができました。

ありがとうございました。  
そして、これからもよろしくおねがいします。

---

## 27 誰かのために何かのできる子 2010-03-04

---

昨日は幼稚園での最後の行事、お別れ遠足がありました。

園長先生によりますと、帰りの時に「荷物が重い」とか「歩けない」とぐずっていたそうですが、「年長さんは年少さんの手をつないでバスまで一緒に行ってください」と声がかかると、さっと立ちあがって自分よりも背丈の大きい年少さんの手をつないでバスまで案内していたそうです。

あまりに態度がコロっと変わったので、園長先生もずっこけたとか・・・。

小学校に行っても係などの仕事を張り切る姿が目に見えます。

---

## 26 教育の本質と原点 それこそが特別支援教育 2010-03-01

---

SHINOBU 先生、いつもお世話になっております。

うちの子の事を、ブログに書いて頂きありがとうございました。

先生もそんな思いをしていたんだなあと思いました。

本当に頭がさがる思いです。先生が「あー楽しかった。」と言った日がありました。

よく覚えています。嬉しかったです。

うちの子の事はでてこないの、きっと面白くない子なんだと思っていました。。

すみません。

娘は SHINOBU 先生が一番好きです。

先生は「この子の理解力は、秀逸です」と言ってくださいました。

娘の事を初めて認めて頂いた世界でたった一人の先生です。

この関係が続くよう親として祈るばかりです。

どうぞこれからもよろしくお願ひします。

SHINOBU 先生はこの子の良さを見つけてくれた、世界でたった一人の先生です。

これからもよろしくお願ひします。

世界でたった一人の先生・・・

---

## 25 家族と共に築く 行動改善へのアプローチ（就学前のダウン症児 2つの実践事例よ り）

2010-02-11

---

SHINOBU先生、

いつもブログを拝見しています。

先生のお子さん一人一人への真摯な取り組みに敬服いたします。先生に励まされたお子さんたち輝いた顔が目には浮かぶようです。

堺で定期的に指導が受けられること、本当に楽しみにしております。

指導していただくにあたって、最近の娘の普段の様子を少し報告させていただこうかと思ひます。

近頃、娘にいくつか変化があるように感じています。

娘は昨年8月（3歳2ヶ月）ごろから、「はい」と肯定の返事をするようになりました。

かなり小さい頃から「いや」はハッキリ発音ができているし、だいぶ遅れて「はい」ができたのです。

それまでは、たとえ娘がこちらの言うことをハッキリわかってない状態での Yes / No であっても、何を促しても No と答えられ続けると、やはり気分が滅入る思ひでした。

ハイと応えながら、違うことをすることもよくあったのですが、「いやっ！」としかいわなかった頃に比べると、私の方もずいぶん気持ち楽になっていました。

それがこの冬また変化して来たように思ひます。

了解の意味で「ハイ」と応え、嫌なときは「いや」、思ふ物がなるときは「無い」など、ちゃんとした答えが返って来ることで、会話しやすくなることで 増えてきました。

先日 2ヶ月ぶりに行った療育（月 2回、給食・摂食指導あり）の給食時、先生から、（娘は白いご飯が大好きで、野菜は食べませんが、人参を食べたらご飯のおかわりあげる）といわれて、「はいっ」と答え、大真面目な顔で人参を食べていました。

先生も「駆け引きができるようになって来たね」と驚かされていました。

いつもうまくいく訳ではありませんが、この方法で徐々に、本当に少しずつですが、食べられたモノが増えてきました（常に食べられるレパートリーにはなっていない）。

療育の先生からは、要求があまりでないということで、絵カードのやり取りを取り入れていただいています。

が、私には、自分の要求は指を立てて「かいつ！（＝もう一回）」、手をつなぎに来て「こっ！（＝こっちに来て、行こう、ここ）」など、

声や指差しでどんどん要求します。

昨日は、久しぶりに、音楽療法にいきました。

音楽療法には1歳の頃から2、3ヶ月に1回ぐらいの頻度で参加しています。ダウン症の親の会が主催しているので、未就学のダウン症の子どもたちが対象で、1時間30分ほど鈴や鳴子、ボールなどをつかって、インストラクターの指導のもと、約10～20家族ほどが参加しています。

娘は、立って歩けるようになった2歳半頃までは、音楽に合わせてノリノリでまねっこしようとしてました。3歳を過ぎた頃から集中力が長続きせず、前年去年の秋口に参加したときは、はなから全く参加しようとしませんでした。

知らん顔で自分の好きなように会場内を歩き回り、置いてある他の人の鞆から財布や携帯を出すので(この行為は今も悩みの種です)、大変でした。

ところが昨日は、以前のようにノリノリに動くことも無かったのですが、最初から最後まで私からは離れずじ～っと音楽を聴き、インストラクターの手振りやダンスを見つめ続けていました。

最後にするシャボン玉のときは、いつも先生の後をついて回ってほかの子に吹きかけるシャボン玉を、手で割って喜んでいたので、今回は座ったまま順番を待ってました。

自分が吹きかけてもらったシャボン玉はいつものように立ち上がって手で追って楽しんでましたが、その後は私の膝に座って、ほかの子どもたちに吹きかけられる様子を見ていました。

先生を取り巻いてシャボン玉を追いかけるほかの子どもたちがいたにもかかわらず、です。

私から離れたのは、鳴子を集めて鈴を配るとき、私が「お手伝いしたら？」とささやいたときに「うん」とうなずいて(お手伝いは大好きです。世話焼きたがるタイプです)、集めにいったときです。

それもすむとすぐに戻ってきました。

すぐに戻って来たことが私には大変な驚きでした！

久しぶりだったからかもしれません。昨日はいつもと違う会場だったせいかもしれません。いつもはいらっしやらない研修生の方々がいたから、雰囲気緊張していたのかもしれません。

上手だった曲の手振りをほとんどしてくれなかったのは残念でしたが、それでも勝手に歩き回らず、最後まで集中して見ていた様子には、すこし成長したのかなあ？と思えました。

保育園では、おトイレの失敗が減ってきました。

一人でお着替えもでき始めました。自分でする～と先生の手伝いを拒否しながらも、うまくいかなかったりすると、「チェンチェ～」と呼んで助けを求めているようです。

ほかの子のパンツ(可愛い柄入り)を出して来て、勝手に自分で履き替えていることが何度かありました。

自分のは無地なのが不満なのか???なぜそんなことをするのか不思議です。

どんな子どもでも成長する期間と停滞する期間があると思うのですが、このところ久しぶりにたくさんの変化が見られたように

思います。

特に3歳になった頃(昨年6月)から、手に負えない(?)期間が続いたので、嬉しい変化です。

たった1回先生の指導を受けただけで、そこへ行こうと決めた私達の思いと、娘の伸びようとする力が、先生のマジックで繋がったのでしょうか。良いタイミングであった事は間違いありません。

娘が私の言葉を聞いてわかっていると思えるようになって、私の方からも頻繁に声かけができるようになりました。

以前は声かけは大事と思いつつも、小さい子どもと接する機会や経験がほとんどなかった私は、なかなか身に付かず、無言で世話をしていることが多かったように思います。

子どもの成長が親を育てると実感しています。

長々と取り留めなくあれやこれや書いてしまいました。

来週堺で指導を受けさせていただくのが楽しみです。

どうぞよろしくお願いいたします。

---

今日はありがとうございました m(\_ \_)m。

もう一人のお母様のお話を聞いて、今日娘の様子を見て、やっぱり先生の指導はすごいのだなと思いました。

娘ははお昼を食べて即、爆睡でした。集中力がほとんど1時間続いたのですから、疲れたのでしょうね。しかもアクセルをどんどん踏みこんでいく感じがしました。頑張る快感を見つけたのでしょうか。

帰ってから、おばあちゃんにカードの束を渡しました。先生としたカード、よほど印象深かったのだとおもいます。

来月もよろしくお願いいたします。

---

## 24 同時処理タイプの子 読解指導の具体的な実践例 (4年) 2010-02-02

---

今日もご指導ありがとうございました。

おもしろかった～と先生が何度もおっしゃられたように、この子もとても満足した時間を過ごせたようでした。  
帰りの車の中、家に着いてからもご機嫌で(^^♪  
動画でその様子をお見せしたいぐらい…(笑)

宿題も自分から進んでやっていましたが、  
「オレ、自主勉強するんじゃない!!」とのこと。  
今日はもう遅いから明日にしたら?と言ったのですが  
どうも先生と約束をしていたようで、明日の朝はいつもより早く起きて!とようやくベッドへ入りました。  
『シルバースーツ』と『老人用バイク』について調べるそうです。  
今日は他の子が調べてきたようで、次はオレが!と手を挙げたようです。

興味のあること、得意なこと、そこからどんどん世界を広げていって  
欲しいと思います。『長所活用型』、この子にはやはりピッタリのようですね(\*^^)v

ではまた次回のご指導もよろしくお願いいたします。ありがとうございました m(\_\_)m

---

## 23 心の中にある 小さなスイッチ 2010-01-28

---

shinobu 先生

先日は大変お世話になり、ありがとうございました。  
昨日、無事にオーストラリアの自宅に戻りました。

お礼のメールがすっかり遅くなってしまい申し訳なく思っております。

たった数回のご指導でしたが、私たちにとっては大変貴重な時間でした。  
shinobu 先生の授業を受ける息子の表情や仕草、取り組み、すべてが  
私の頭に今でもはっきりと焼きついています。  
私がかつて甘えん坊で引っ込み思案な大人しい息子・・・  
でも、先生のところで見た彼は、積極的で前向きでがっつり取り組むことのできる、  
いつもよりわんぱくな男の子でした。  
「うん、頼もしい」と暖かい気持ちに包まれました。

まだまだ私の知らない扉がたくさんあるんですね。  
この子の扉を必死でこじ開けようとしていた2歳代、3歳代。  
必死になればなるほど泥沼に沈んでいくような悪循環な時期もありました。  
今は、少し溺れるのが上手になりました(笑)  
これからたくさんの人との出会いや経験の中で  
息子の扉がひとつずつでいいから開いていってくれるといいなと  
願わずにはいられません。

今回の shinobu 先生との出会いで、また新しい扉がひとつ開いたと感じています。  
そして、「一生、君の先生だよ」とおっしゃってくださったこと、心から感謝しております。

2月から新学期が始まります。  
今回、私も先生からエネルギーをいただきました。  
こちらでどんなことができるか分かりませんが、肩の力を抜いて少しずつ  
トライしていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

次はいつ帰国できるか分かりませんが、その折には是非またご指導いただきたいと  
思っております。どうかよろしくお願いいたします。

お忙しい中、ご指導いただきまして本当にありがとうございました。  
またお目にかかれる日を心待ちにしております。  
先生もお身体、どうぞご自愛ください。

取り急ぎ、お礼まで。



---

## 22 長所活用型指導の具体的な実践事例 (4年・男子) 2010-01-21

---

今日もご指導ありがとうございました。

今日はどうだった？と聞くと  
楽しかったで！意外と！との返事でした (\*^^)v

最近はこの質問に、頑張ったで！と答えていたように思います。

先生同様、とても充実した時間だったようです。

私が何となく感じていたことを、先生が話され始めた時は、ちょっと驚きましたが、やっぱりそうだよな～と大きく大きく心の中でうなづいていました。

これからも先生のところで学ぶ楽しさ、喜びをたくさん味わって自信をつけて行ってくれたらと思います。

教室を出る前から、次はいつ！？って聞いたの、初めてじゃないですかね (^\_^)

次回もよろしくお願いします。可能な限り“情報”をメールしますので…！

---

## 21 暗闇から見えてくる 言語習得へのかすかな光 2010-01-08

---

… この度の発表会に於きまして、発達障がいを伴いながらも、集団の中で、それも多くの方の前であのように行動できたことに、とても感動、そして感謝の気持ちでいっぱいになりました。

そちらに通うお子様一人一人がみんなへの思いやり優しさがあること、諸先生方の心の通い合うきめ細やかなかわり、そして子どもたちが五感のすべてを通して学んでいる姿に、肌で感じることができました。

このような発表会を参観することができ、ありがたく涙がこみあげてきました。

これから齢を重ねていく私どもにとりましても、知識・感性・思いやりを安なっていく大切さを改めて教わったように思います…

( 一部を抜粋 )

---

## 20 月2回の指導が 子どもと ご家族にもたらしたもの 2009-12-28

---

いつもお世話になります

無事に二学期を終えることができました

終業式のあと 学期ごとのケース会議を開いていただき 支援学級担任 4年担任 理科教科担任の先生方に色々とお話を聞くことができました

成長した所 もう少し頑張っほしい所 色々な課題はありますが 以前のように心を閉ざしてしまうことは 全くないとのことでした

成長の遅れはあるものの 4年生のなかでも 自分なりの目標に向かってがんばることができているそうです

学期末に 理科・社会のテストを数枚持って帰ってきましたが 80点 90点といった立派な成績を持って帰ってきました

何より空欄がないことが素晴らしく なんとか答えに結び付けようと一生懸命記入した跡がみえました

学習した内容をおおむね理解できて答えとして出せることがわかってきました

これは SHINOBU 先生と一緒に国語の文章問題を学習した成果ですよ

ABC判定の成績をつけるなら 社会はB 理科はAをいただけるそうです

3学期もこのままの形で学習を続けていくことになりました

前回 SHINOBU 先生に 漢字の読みプリントを指導していただきましたね

それを見て もしかしたら…と思い 2年生の漢字ドリルを購入し 読み部分だけをしてみた所 8~9割くらい正確に解答できたのです！

SHINOBU 先生の所で似たプリントを先にしていたためか 家庭での学習にも全く抵抗がありませんでした

SHINOBU 先生と学習したプリント 家庭で学習したドリルをケース会議で先生方に提示したところ 正直びっくりしていましたよ

まさか この子がここまで漢字が読めると誰も思っていなかったのです

この時3人の先生方 目つきが変わりましたね

三学期が楽しみになりました

SHINOBU 先生と学習した数枚のプリントが 先生方の心を変化させたようです

冬休み中に 無理なく三年生の漢字ドリルも試してみようかなと思っています

しかし年度が変わり 5年生になっても今の状態を続けていけるとは思えません

学校側には 来年度も同じ体制でお願いしたいと伝えてきました

今の私にできることはしてきたつもりです

この子、月に2度の学習で SHINOBU 先生に種をまいてもらい それを学校や家庭の中で 芽を出せるようになっていたんですね

今年一年お世話になりました

来年も色々な種をまいてもらえることを楽しみにしています

---

## 19 アンパンマンで ひらがなを教える 2009-12-24

---

(メールの一部を抜粋)

それから、ご報告ですが、(子どもが) 家で私にひらがなを教えてくださいました。

あ (アンパンマン) か (カレーパンマン) し (ショクパンマン) れ (レモンちゃん) ん (バイキンマン) は、完璧に分かっているようです。

ひらがなが読めるのは、まだまだ遠い先の事だと思っていましたが、先生のカードすごいですね(>\_<)

---

## 通常学級の在籍で良かった！ 2009-11-30

---

この度は、放映を見ていただきありがとうございました。  
全国の皆さんに、少しでも私たちの思いが伝われば嬉しいです。

二学期に入って、正直、この子が成長するとは思っていませんでした。  
学校の先生方の対応が変わったことで、この子も居場所がわかったようです。  
臨床心理の先生も、通常級、大成功でしたね、とってくださいました。  
通常級の在籍で本当によかったです。

学校生活は、一番成長する大事な場所です。  
学びやすい、楽しい環境作りに妥協はできません。  
創造する際に、今後ともご協力をお願いします。

---

## 18 個別指導をすれば 子どもは伸びるか？ 2009-09-03

---

SHINOBU 先生

今日は、誕生日カードを頂きましてありがとうございました。

先生はお忙しいのに、お気遣い頂きまして本当に感激致しました。

本人はお誕生日＝ケーキの思考が出来上がっているようで、今日は朝から「ケーキ食べる～」とご機嫌でした。

学校や学校帰りのデイサービスでも「お誕生日おめでとう」と声をかけてもらったようですが、「お家で誕生日する(＝ケーキを食べる)」と答えていたようです!(^^)!

前回教室に行かせてもらった時、少し早く着いたので「もうちょっと車でまつよ」と声をかけると、「もうちょっと～」と機嫌よく時間がくるまで待てました。

元々待つのは苦手ですが、教室に通い始めた最初のころは、待つ時間には奇声をあげて怒っていましたが、回数を重ねるうちにこの辺り成長したなあと感じました。

また、時間がくるまでの間の表情が、なんともいえませんでした。

本当に楽しみで仕方ないといった表情で、目がキラキラ・イキイキしていて、こんなにいい表情で何かを楽しみにできるなんて初めてでした。

帰りにまだ帰らないとダダをこねたのも、よほど教室が楽しいのだと思います。

今後とも、どうかよろしくお願いします。

改めまして、今日はありがとうございました。

---

## 17 講演会の報告とお寄せいただいた感想など

2009-07-26

---

・一期一会の精神や、先生のおやさしい言葉に涙が止まりませんでした。

我が子がこれから巡り会う先生方も、SHINOBU先生のような方だったら・・・と願います。

そして、親としてリラックスしながら(長丁場です)ここぞという時に力が出せる

人になりたいと心から願いました。

日々アンテナをはりめぐらせて勉強ですね。

・心から感動いたしました。

子育ての中の一番大切な部分を再確認できました。

子どもと向き合う中で感じていることと一致していました。思えば、それは障がい・健常を越えた子育てのファンダメンタルですね！

本日は本当にありがとうございました。

・子どもたちってすばらしいと思います。私の子どもも今年から地域の保育所に入ったのですが、年上のお兄ちゃん、お姉ちゃん、お友達が、うちの子どもの世話をやいてくれて居場所を作ってくれてるんですね。すごく感動しました。

先生の話の、6年生のクラスのお話、とても感動し、ぐっとくるものがありこらえるのが大変でした。本当に子どもたちってすばらしいです。

運命を受け入れて、頑張っって日々生活しようと思います。力をいただきました。

・肯定的な自己理解」は私自身が未だに未「成熟な部分で、中学生の頃から「どうして私にはこんなに生きるのがしんどいんやろ」と思っていました。

その後、幼児教育科に進み、学んだことは恥ずかしながらほとんど覚えていませんが、一つだけ「私は我が子には“愛してる”とストレートに伝えよう」と決めたことだけは覚えています。

実際親になることができ、娘はたまたまダウン症という体質を持っていますが、私の“愛してる”という思いをしっかり受け止めてくれていると思います。キラキラしていて楽しくてたまらない!!という笑顔をいつも見せてくれているので、今後も私の気持ちを伝え続けようと思います。

親から愛されているという自覚は自分の自信、生きる力になると私は信じています。

・家庭でしかできないこと、家庭の役割について、ついあせったり否定的に考えることもありますが、本人が自分を肯定的にとらえることができるように支えることが大切だと考えていきたいです。

小学校入学以降についてまだまだイメージできていないのですが、実際に小学校の先生をしておられ、現在も大きなお子さんたちに関わっておられるSHINOBU先生のお話を聞き、どのように対応していけばいいのかわかったように思います。

・本日はありがとうございました。

・子供が「I'm OK !」と感ずるためには、人に認められること、一番身近な存在である親の関わりが最も重要と考えます。

つい「だから、あなたは～」と言ってしまいがちになりますが、常に「You're OK !」と伝えることを念頭に置いて関わっていきたく思っております。

そのためには、私自身が「I'm OK！」と言えなければいけませんよね。  
今日は、貴重なお話ありがとうございました。

・子どもと真剣に向かい合うもの必要だけ「ど、時には人に委ねたり、リラックスしたりすることが必要という言葉を目に銘じたいと思います。

障がいがある我が子が「誰かのために何かできることがあるのか」と思ってしまう時があります。でもそれが、何だっただけのだと教わりました。

事実、私の子どもとして生きてくれているだけで、親の私を育ててくれている意味を教えてください。

様々な方々と連携しながら、子どもを育てていきたいと思います。

親として、親でしかできないことを見失わないように、一緒に生活していきたいです。

・多大な教育経験、深い知識、熱心な前向きな態度・行動・コミュニケーションなど先生のすばらしさを改めて感じました。  
自己 positive な価値観を持つこと、命をつなぐかかわりの大切さは、一期一会にあることを感じました。

・今日はありがとうございました。

「誰かのために何かできる子ども」「どんなことがあっても受け入れる」どんな時でも子どもと向き合い、生きる喜びや色々なことを体験させたいです。

私自身、日々どれだけ子どもと向き合えてるかなと、あんまり向き合えてないのかなとか考えることが多いです。

子どもは話せませんが、親の気持ちはわかっているのであろうと思います。

私自身、変わらないと思っています。

・いろいろなエピソードを聞かせていただいて、心あたまる感じでした。ありがとうございます。

家庭でしかできないこと、考えさせられました。

私もあせって家庭でできる訓練を考え、療育の先生に聞いたり、本を読んでみたりしますが、まず母親である自分しかできないこと、家庭でしかできないことの大切さを大事にしたいです。

・まさと君(自閉症)のお母さんのエピソードで同じ思いをしたことを思い出しました。

3年前、保育園探しに走り回っていた頃、ある民間保育園の園長先生の子育て講演を聴く機会がありました。

ここだ！と思い見学すると、本当にすてきな園でした。

結局、この園とはご縁がありませんでしたが、大切なメッセージというか、印象に残ったエピソードがあります。園長先生のお子さんは筋ジストロフィーで、既に亡くしていらっしやるのですが、小学校は地域で過ごし、いじめもありました。その時に、母親として起こした行動は、周りの子どもに「あなたのことが大好きよ」というメッセージを送り続けた、そうすることでいじめもなくなっていったというのです。

今日SHINOBU先生からまさと君のお母さんのエピソードをお聞きし、改めて母親としてどうありたいかという自分自身の意志が固まっていったと感じます。

今日は、先生のお話をお聞きできて本当によかったです。これからもお体をお大事にご活躍をご期待いたします。

・岡山からお越しくださりありがとうございます。

これからも先生のブログを SHINOBU 楽しみにしていますので、健康に気をつけて頑張って下さい！

・先生のお話を聞いていて、自分のできていないことがたくさんあって改めて「私ってダメやなあ」と思い知らされます。

否定的だし、後ろ向きだし、比較はする、感情で怒るなど、悪い部分はかぞえたらきりが無いほどで、本当にいやになります。色々悩みはありますが、なかなかまとめられないですが、今できることを考えて、自分のできることを無理をせず、でもあきらめないでひとつひとつの問題をクリアしていきたいと思います。

最近、我が子は言葉をうまく発せなくても、色々な感情や本人なりの思いも育ってきているので、親としてもきちんと向き合っていないかと思える場面もあるので本当に本日のお話は、改めて色々考えるヒントになりました。なかなか頭がわるく、要領もわるく、いいかげんなのできちんとできないことも多々あると思いますが、改善できる点は努力していきたいと思います。

・障がいのある人や子どもは、社会にとって何の役にも立てないのではと思うときがありました。でも、考えや子どもの育て方(指導)で、変わってくることを学びました。

あきらめず子を信じて、日々頑張っていこうと思います。

ありがとうございました。

・具体のエピソードをまじえながら、大切なことを教えていただきました。  
大きな指針となるお話に感謝しています。

・日常の出会いやエピソードの意味、そこからの学びを意識して、自分のものにしていきたいと改めて実感しました。  
今日この会場に来るまでのエピソードです。  
会場への直通バスが満員で、初めて駅から歩いてきました。迷わず目的までたどり着けるか不安だったけど、駅には地図があり、途中には看板があり、最後には通りすがりの方に確認して到着しました。  
先が見えないと不安だけど、そのような道しるべがあると少しでも不安も解消し、助けられるのかと思いました。  
今回の学びも、今後の人生に役立てていきたいと思います。  
SHINOBU先生との出会いに感謝します。ありがとうございました。

・最後少し質問の時間で質問させていただき、少しわかりづらいところもありましたが、何か得たような気がします。今までは、たいていしかる事ばかりしていましたが、色々やり方を試してみようと思いました。

・集団への所属感という観点は初めて耳にすることで大変参考になりました。  
子連れでバタバタしていて考えがまとまりませんので、またゆっくりブログにコメントさせていただこうと思います。  
“ちゃぶママ”という名前で以前コメントさせていただいた者です。

・うちの子どもの場合、重度の心臓疾患があり、日常生活においても色々制限があり、すべてにおいてあきらめがちですが、今日のお話を聞いて今を大事に前向きに生活していこうという気持ちになりました。  
ありがとうございました。

・2才11ヶ月の男の子(ダウン症)の親です。  
1才の時から民間の保育園に通い、日々の成長に感動を感じています。  
本当に集団での生活で大切さを感じ、先生方の熱心さに感謝です。周りのみんなに支えられ、みんなと同じ事をしようと頑張っているようで、確実に成長していく姿にうれしさを感じる事、これからの我が子との接し方を改めて考える事ができました。  
色々な体験談から前向きに、信じて歩いていける自信をもらう事ができました。我が子のために何ができるか考え、また、我が子も何かのために役立つ人生を歩める事が私のエネルギーとなる事を信じたいと思いました。

・4才後半の親です。  
知的の保育を2年目、母子通園で受けています。居住市が「支援学級」へ行かせる基本姿勢のため一年先の就学に迷い中です。(発達3才6ヶ月目安と公言のため)我が子は4割ペースなので6才時点では間に合わないのです。。。  
農村エリアの校区で、既卒児にも同じ症の方がいて、在籍児も自閉や学習障がい者が数名いるようです。とても熱心に支援学級の担当してくれる先生も、もう10年目らしくて、1~2年で転出確実のようで、先があやしく悩んでいます。あと1年あまり母子保育などを通して校区に就学する努力を自分なりに今のお話から向き合おうと思います。ありがとうございました。

・娘はダウン症の小学3年生で地域の小学校に通学し、支援学級と現学級の併用で授業を受け学校生活を送っています。  
長所活用型指導を特に支援学級にのぞみますが、現実にはなかなか活かされず「できていません」とか「ダメです」と言われ親子ともへこんでしまう事もあります。  
しかし、娘は学校へ行き、友達や先生と関わる事が大好きなので、色々な事を支援学級の先生方と話をして娘ののびる可能性を信じています。  
個と集団のお話は先生のおっしゃってる事、本当にそうですね。  
私も娘の登下校の付き添いを通して娘のクラスのお友達と関わることで娘の友達関係もうまくいったというのを実感しています。  
本日のお話ありがとうございました。本当は個別のお話もお聞きしてみたいのですが、またお会いできるのを楽しみにしております。

・障がいだけでなく課題としてその子を受け止めてゆく。  
肯定的な自己理解→自分を好きになる誰かのために身分が役に立つ  
支援者の価値観が大切

「家庭」でしかできない役割→絵カードなど以外の関わり

誰かの役に立てる→(会社などで)働く大人の人たちはみんな誰かの役に立っている

仕事は支え合い

↓

この言葉にとてもひかれました

ありがとうございました

直接先生の声でお話を聞いたのがとてもうれしかったです。パワーいただきました。

失敗の多い親でもあります、不思議な世間の中において自分はいい方向に向いていたと

確認できホッとしました。

・初めての集団生活を学ぶ幼稚園ですら思いどおりにならない環境です。

園側や先生方の心をどのように動かしたらよいか、相手が受け入れようとしな場所へ無理に入れてもよいものなのかとても不安です。

「ダウン症」と聞いただけで一人の人間として見てくれない世の中をどのように変えていけばよいか本当に不安です。

・以前一度先生とお会いさせていただきました。その節はありがとうございました。その時は子の進級にあたり不安や迷いをご相談させていただきました。

園との連携でとまどいがあり、どこまで何を願うすればいいのかというのがわからなかったのですが、その時の先生のご助言を胸に止め、支えにこの数ヶ月過ごしました。

その間子どもの情緒が不安定になり、私自身も悩ましい日が続きました。やっと最近落ち着き「楽しい」と登園するようになりました。先生の言葉を信じてよかったですと思いました。

今日の講演は、さらにその時の先生の言葉のもと奥の言いたかった事がよくわかり、スッキリしたし、これからの自分の自信にもなりました。

SHINOBU先生のような先生がどの学校にもおられればいいなあとと思いました。

今日は本当にありがとうございました。

・子どもたちの事をこんなに考えてくださっているかたもいらっしゃるんだと心強く思いました。

子どもに対する家庭の機能を見直す機会にもなりました。(先生のおっしゃるとおり一生懸命、知育遊びをさせていました)

どうもありがとうございました。

・ついつい同じ年齢の子と比べて、できない事ばかりが目についてしまいます。でもそうじゃないんだ、あきらめなければ何かできる事があるという気持ちになりました。

でも、自分の子にあった教育って何がいいんだろうと悩んでしまいました。

・今日は講演ありがとうございました。親としてどうあるべきか、具体的なアドバイスを教えていただき、子どもの長所を見つけ出す点や多くの情報を子どもに与える重要性、周りとの連携、しっかり子どもと向き合って肩の力を抜いて子どものペース、自分のスタイルで頑張ろうと思います。

・気づくための前準備をいただきました。

集団の欲求

学びの喜び

地域への関わりの根回し

人は周り回って支えられる

が心に残りました。情熱と暖かさを感じました。

・とても勉強になりました。

今日のお話が今後自分の息子のためになるように、自分自身も頑張りたいと思います。

・遠方のところ、講演会に来ていただいてありがとうございました。

SHINOBU先生のブログ見ます。

・愛をたっぷりのスモールステップを心がけます。  
ありがとうございました。

・SHINOBU先生  
心に響く素晴らしい講演会をありがとうございました。  
この会場があんなに大勢の人でいっぱいになることはめったにありませんので、会場の熱気からも、SHINOBU先生の人気のすごさを実感いたしました。  
これからもブログ楽しみにしております。  
今後のご活躍とご健康を心よりお祈りしております。

---

## 16 コミュニケートの楽しさと目的 2009-07-23

---

ところで、かれんの最近の状況で、気がついたことが…

SHINOBU 先生のことを「せんせ」と呼んだとブログに書いていて、我が家での様子からにわかには信じがたく、うちのだんなとも「聞き間違いでしょう～」と言っていました。←すみません(^\_^)

ところが…、昨日、たまたまネットを見てるときにかれんも膝に乗ってきたので、SHINOBU 先生の写真を見せたら「せんせ」と言っていました！

「しのぶ先生よ」と教えたら、「※△口ぶ、せんせ」と言っています。

何度も見たがります。

よほど、SHINOBU 先生の教室での体験が楽しいんだと感じました。

ほ～、と感心した次第です。

あと、「パパ」「ママ」の名称も使い分けて発音できるようになってきました。

知っている絵を見たら、それなりの発音をするし、しらない絵を見て教えて欲しかったら「これ！！」と聞いてきます。

「知りたい」という意欲も芽生えてきたようです。

それと、先週あたりから、たまに2語発話が出ています。

「これ、とって」「ままねんね」

「これ、ちょうだい」など。

ダウン症児は3～4歳がもっとも言葉がのびる時期だと言われています。

言える単語が100語を超えたら、2語発話が出てきます。

この時期を逃さないようにして、しっかり分かることを増やしてあげたいです。



7月に入り 一学期のまとめの時期になりました。

4月から交流に入った社会 理科でも まとめのプリントやテストをしました。

たった一枚のプリントですが 学習した内容を一生懸命に思い出して 答えをかいた様子がみえます。

答えが間違っても 全然的外れな答えはないんですよ。

なにより 空欄がないことが素晴らしい！

わからなくても何か言葉を書いています。

いくつかの言葉のなかから答えを選択する問題では 漢字が読めない言葉もあったようですが 頑張って漢字をかいたりしていました。

一度あきらめて降りた階段をまた昇らせることは 親としてかなり勇気の必要なことでした。

しかし 子どもは今、みんなの背中を追おうとしています。その姿たとてもたくましく感じます。

4月に勇気をだして 交流を増やしたこと 当初は悩みましたが 頑張ってボランティアがつくようになり 学習したノートやプリントを見ると 涙のでる思いです。

その子なりの花が咲いた瞬間ですね

その時 その時 私の背中を押してくださった SHINOBU 先生には本当に感謝しています。

プリントやテストを見ていて思うことは、『問題を解く』ということに慣れていないことです

現在、先生の教室では国語の文章読解の問題がありますが、学校では全くこの領域の学習をしていないので、今後もぜひ続けていただきたいこと、算数の方でも学校ではひたすら計算の状態なので、今後中学校に向けて触れておいた方が良い算数の学習などを先生の教室で取り入れてもらえると助かります。

できる場所で、できる経験をしていこうと考え方をかえてみました。

明日 プリントやノートを持たせます。

見た瞬間 彼の頑張りが伝わってくると思います。

SHINOBU 先生が感じた言葉を彼にかけていただけると 喜ぶと思います。

では 明日よろしく願います。

昨日、家庭訪問がありました。

やはり話してみてもとても感じのよい先生でした。

先生の話では、発表なんかも頑張っているし、勉強だって頑張っている、お手伝いなんかも自主的によくしてくれて、とっても優しく頑張る屋さんです。と言われていました(ノマ)

昨日の家庭訪問で簡単な挨拶のお手紙見たいなものを作りお渡ししました。

内容は簡単な友里の説明と親の想いなど・・・伝えておきたいことを先生が負担に思わない・プレッシャーを感じない程度にちょこっとだけ書いてみました・・・(´艸`)

そして今日早速先生からこんなお返事のお手紙をいただきました。

「昨日は、お忙しい中時間を作ってください、また友里ちゃんについてのお手紙ありがとうございました。  
私自身勉強不足でしたので、とてもありがたかったです。  
またご両親の友里ちゃんへの想いの深さを感じ、思わず目頭があつくなってしまいました。  
これから先、ご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、精一杯がんばりたいと思います。  
また、友里ちゃんの特性のことについても、勉強していきたいと思っていますので、いろいろと教えてください。  
友里ちゃんとの素敵な出会いに感謝して」

お返事をいただけるとは思ってなかったのでびっくりしました・・・それだけのことなのですが(笑)

文面からも先生の温かさが感じられ、なんだか嬉しくて思わず SHINOBU 先生にメールしてしまいました。

まだ始まったばかりで・・・浮かれてはいけないとは思いますが、いいスタートが切れていることが嬉しくて・・・これも SHINOBU 先生のアシストのおかげととても感謝しております。

今日はご指導頂きありがとうございました。

「楽しかったなあ。明日もあるの？次はいつ行けるの？」とすっかり気に入った様子でした。

今まで出来て当たり前としか思ってもらえなかった事を、たくさん誉めてもらえてすごく満足そうな顔をしていました。

今まで学習のごほうびはおやつや怪獣遊びだったのですが、学習そのものがごほうびになるなんて夢のようです！健常児の親でもこんな喜びは味わえないですよ、ふふふっ・・・ f^\_^;

算数の問題もあの量をあんなに集中して取り組む姿は意外でした。

普段宿題は今日の半分位の量ですが、なかなか進まないのです。簡単に解ける問題であっても・・・です。

漢字の読み方もかなりいい線いってましたねえ。いつの間にこんな読み方覚えたんだろうと驚きの連続でした。漢字が好きなことはわかっていましたが、どう伸ばしてやればいいのかはずっとわかりませんでした。

漢検も、失敗を恐れてやりたがらないのではと踏み出せずにいました。でも、先生と一緒にいたら挑戦出来るかも知れないと思えました。

ありがとうございます。よろしく願います。次回を楽しみにしています。

---

## 12 指導者と子どもとのストーリー 2009-04-06

---

遅くにスママセン。

初教室 ハラハラドキドキで階段を上らせていただきました。

物が壊れちゃったりしていませんか??

帰る時 どうでしたか??の質問をしたところ 「楽しかったよ!!」

又 きますか?? の質問に 「またくるよ!!」 と笑顔で答えていました。

この笑顔は 何かしでかしちゃったの?とか ちょっと気にもなったのですが・m(\_ \_)m

どうか どうか こんな我が息子ですがこれからもよろしく願います。(^^)/ ありがとうございました。

---

## 11 教育と医療 双方向の営み 2009-03-16

---

今日は大変お世話になりました。

ありがとうございました。

先生のお話の中で、次回の本人の気持ちをおっしゃっていたので、実は私も聞くまで不安があったのですが、「楽しかったよ!」という返事が返ってきました。「虫のパズルが楽しかった。」「5分位しかたっていないと思ったら一時間半なんてあっという間だったよ。(これはちょっと強がり?)」ということで、私が「次は・・29日だね。あ、ところでどうする?」と、少しとぼけて聞いたのですが、「もちろん行くにきまってんじゃん。」と言っていました。

かずおは、ご覧になった通りあまり気を遣ってのコメントをする子ではないので、本当に楽しかったのだと思います。

今一番頭の中にある「動物の森」のゲームに出てくる、最近捕獲できるようになった「サソリ」と「タランチュラ」を印刷していただいていたので、「やっぱりそこかあ」と、家でも一緒に説明してもらいました。

先生のこと「優しい先生だった」と話してくれました。

帰宅後、先生のプロフィールを見せていただきながら、「先生クイズ!」を少しだけ一緒にしました。

先生にお子さんが娘さんが三人いること、名前は「ゆ」の部分だけ正解でしたが、犬がいて「シン」という名前なこと、先生の好物は「ラーメン」(とんかつは忘れてました。)ということも教えてくれました。

かずおは、初めての場所と人が特に苦手で、不安や緊張がハイテンションという形で表現されてしまうところがあるので、実は最初の別れ際、「やっぱり行っちゃだめ!」となるかも・・と一瞬脳裏をよぎったのですが、思っていたよりもすんなりと離れることができたので、私たちとしては「大丈夫そうだね。」と、安心してお任せすることができました。

帰宅後は、テンションの高さが少し残っていて、多弁だったり声の大きさが大きいところはありませんでしたが、とても楽しい話ばかりです。

きっと、回を重ねるごとに、本人も見通しがついて、不安も少なくなってくれると思います。  
ただ、慣れるまでの難しさと、慣れてからの難しさなど、課題も山積みになるかと思うのですが・・、私たちも家でできることなど、一緒に協力させていただきたいと思っています。

お気づきの点がありましたら、是非遠慮なく教えていただけたらと思います。  
また、家や学校でのことも、参考になることがありましたらお伝えさせていただきたいと思います。  
私たちの願っている本人の成長は、きっといつの間にか「そう言えば・・前はこうじゃなかったよね。」というように、長い期間をかけて、気づいて感じていくものだとして理解しています。

どうぞ、これからも末長く、よろしく申し上げます。

---

## 10 教育の力による 行動改善の姿 2009-03-09

---

こんにちは つよしの父です

先生のところでお世話になってから、つよしが明るくなりました。学校でのトラブルも少なくなり、いつも学校であったことを話してくれるようになりました。

そのときの表情がとてもいいんです こちらも楽しくなるくらい。本当にうれしいです。

白ゆり教室へいくことを いつも楽しみにしています。

これからも、いろいろと お世話になります よろしく申し上げます。

---

## 9 「おれ、頭が良くなりたい」 学びの願いを育む保護者の熱意 2009-02-22

---

今日はありがとうございました。

「超たのしかった！オレ、がんばって通うよ！」

そう言ってくれました。実は行く前は嫌がっていたので少し心配していたのですが、いきいきとした子供の顔を見てすぐに充実した90分だったのだとわかりました。

「頭良くなりたい」とも言っていました。自信を失いかけていたりしながらもそんなふうに考えてたんだなあと少し驚きました。

先生との出会いを子供も喜んで受け入れてくれ、本当にうれしく思います。

これから長いおつきあいになると思います。晴れたり曇ったり、嵐がやって来たり…ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

---

本日は ご指導ありがとうございました m(\_ \_)m

「最大に 楽しかった」と たくやが 教えてくれました(^o^)

学習した内容を見ると 楽しかった様子が しっかりした文字から伝わりますね

来週は 参観日でお世話になります。

参観をして SHINOBU 先生にアドバイスいただきたい一番のポイントは

例えて言えば 熱いお風呂の通常学級 めるいお風呂の支援学級

たくやにとって 丁度いい温度のない学校で 今後どのように 熱いお風呂とめるいお風呂を組み合わせるとたくやにとって 少しでもいい温度を作ってやれるかということです。

例えば わかりにくいですかね(^\_^)

---

## 8 「子どもとゲームができる」 というねうち 2008-12-18

---

ゲームなどは、楽しい！おもしろい！に到達するまでに、たくさんの挫折ポイントがあるので、それに付き合うのは大変です。家でもいろいろやってみるのですが、我が子にはどうしてもいらいらしてしまい、難しいです。家でやると逆効果なのは、とさえ思えるときもあります。暖かくじっくり子供と向き合ってくれるSHINOBU先生の存在がすごく有り難いです。

---

## 7 SHINOBU 先生、単騎で小学校に乗り込む！？ (学校・園との具体的な連携と保護者サポート) 2008-12-16

---

今日は、本当にありがとうございました。

早速、教頭先生にお礼の電話をさせていただきました。木曜日に担当の先生と具体的なお話をさせていただけることになり、教頭先生は「冬休み中にしっかりまとめて三学期からすぐスタートできるようにしましょう！」とおっしゃってください…あまりに早い対応に驚きと感謝の気持ちでいっぱいです。

これもSHINOBU先生の応援のおかげですね！SHINOBU先生にも感謝の気持ちでいっぱいです…いつもいつもですが(笑)

今回たくさんご迷惑をおかけしましたが、このSHINOBU先生がサポートしてくださった事を忘れず無駄にしないよう…これからは友里の為にどんどん進んでいこうと思います。

---

## 6 主体者としての子どもの学びを支える保護者の役割 2008-11-19

---

親も子どもドキドキだった初めての指導でした。

まずは私の感想から…

指導の終了の時刻に教室に迎えに行き、たくやがいきいきした表情でパソコンを操作する姿に、楽しい 90 分だったことが一目でわかりました。

さらに、たくやがタオルを持っていないことに本当に驚きました。

(たくや君はいつもはハンカチが離せないようです。このことは事前に聞いていました)

(90分での)学習の内容の多さにも驚きました。

たくやの感想は…「楽しかった」の一言だけ… まあ 最初だし…「もういかない」じゃなくてよかったと思いました。

帰ってきてすぐに、たくやは、折り紙で手裏剣を作って欲しいと姉にたのんでいました。

(手裏剣は、私の学習の最後のメニューに取り入れた社会科学習(パソコン)の重要アイテムです。たくや君は3年生ですが、エラースで最初に取り組める最初の教材はこれしかないと考えていました)

慣れた手つきで 手裏剣を姉に作ってもらい満足そうなたくや。

どうやら、最後のパソコンで忍者ができたので、忍者ごっこをしようと思ったそうです。

そしてここからがミラクル！ 上手く折れない(手先が不器用なので…)「折り紙」はたくやは幼稚園の時から苦手になっているもののひとつです。 忍者ごっこには、何個も手裏剣が必要になりますよね。もうひとつ折って欲しいと姉に頼んでいましたが…意地悪な姉の返事は「自分で折ってみたら」と… いつもなら「よう折らん！！」とケンカ別れになるはずが、自分で作りたいから折り方を教えて欲しいと姉に頼んでいました。今まで見たことのない姿に驚かされましたが、なにより頼まれた姉が一番おどろいていました。 10個ほどの手裏剣を姉と一緒に折り、大満足で近所のお友達と忍者ごっこができました。本当に楽しそうでした。

次に伺うのは 2週間後… せっかくの楽しい 90分をわすれないようにと、ファイルにとして持って帰ってきたプリントを全部部屋のボードに貼り付けてみました。(以前、まったく絵を描くことができなくなった時もこの方法で成功してますので…)

さっそく今日「のきな白くまくん」(国語の教材)を読んでくれましたし、すぐろくの後、先生から飴をもらったことなど色々なことを思い出して、話してくれました。

そして最後に「またいきたいな～」と一言。 2週間後が楽しみになりました

---

## 5 我が子の環境改善へ向けて大きく踏み出した 母の強い決心 2008-11-07

---

今日、校長先生とのお話に行きました。結果は、大成功でした！とても理解のある校長先生で、給食のこと、これからの支援のことなどなどこちらが望むようなことを次々と提案してくださり言うことなしの結果でした。来年度の先生のこともしっかりお願いしてきました。これからは学校とお家とで遠慮しないでしっかり情報交換などしていきたいとか…頻繁にみんなで集まってケース会議を開こうとか…すべては「for the 友里」で行きましょう！！…ってちよつと???なこと言われていましたが、校長先生曰く、友里ちゃんの幸せの為にみんなで力を合わせていこうとのことでした。こちらの思いをとて感じ取ってくださり特に校長先生からは支援学級のことはず、どちらかという応援してくれていましたね。

その話の中で、友里が孤立しつつあると担任からわれ心配していること、そう思うのであればそうならないような環境、クラスを作ってほしいと伝えたのですが、校長先生、教頭先生、ご立腹な感じでした。「そんなこと担任が口にする言葉では絶対ない！そうならないクラスや環境を作るのが給料を貰ってやっているプロの教育者の仕事だっ！！」ってな感じで「お母さんよく我慢されましたね？辛かったですよね…」と仰ってくださり担任の先生にしっかり指導するといわれていました。明日の終礼でも教員みんなに友里のことを伝えみんなで応援していく環境を作ると仰ってくださいました。理解者が増え友里がのびのびと成長していったらと願っています…

---

## 4 発達面に課題のある子をもつ保護者の 中学校との連携 (双子の母さんの実践事例より) 2008-10-16

---

学校教育の場でこそその学びとは何か？を、この数年ずっと考えています。

子供の一人が特別支援級に移籍し、4教科は普通級、支援級で1対2で5教科の取り出し授業を受けています。(同級生1人の2人しかいない支援級です)その時間数やおおまかな内容については担任はきちんと希望を聞く機会を設定し、その後もことまかに話し合いをしています。

ドリルにかんしては「自宅課題」とし、学校では複数だからこそできる「討論」「相互意見交換」ができる「共通教材」を使っています。

「国語の森」的な読解や単位・正負の数などの算数基礎概念を実地をつみながら行っています。理科は実験をくみ、準備・実施・レポート作成・片付け等の一連の流れを学ぶ、社会は時事問題をからめながら地球儀を用いて世界地理を学ぶ等々「作業」「知識」「SST」「実行力」等々の複合的要素の授業内容かなと感じています。

英語も会話、基本的な単語の読み書きも含め、PCのローマ字入力等の作業などです。(将来の職種拡大も含め、親の希望もあり1年から情報の授業も組み込みPCを日常使わせていただいています。)

支援級だからこそできることだとは思いますが、将来を考えたとき、二人の生徒に今何が足りない部分で必要で、長所で何が伸ばせるかよくかんがえてくださっていると思います。

軽度2人のみのクラスで、今までの支援級の経験とも随分違うようでお互い試行錯誤の毎日です。ときには多少、「それは違うでしょう」と思うこともたくさんありますが、子供は非常に伸びました。

IEP や個別指導計画書は実は作成していません。当初に親のアセスメントシートを提出してあり、小学校からの書面もあって「大まか基本路線」だけ設定し「自由な発想、臨機応変」で行ってもらっています。最終的には書面作成はしますが、能力、センスの高い支援者(親・教師)間で「相互理解」がきちんとできれば「書面」は最初になくてもいいのかなと思っています。

この自由なかつ十分な支援を「普通級」でもと思うのですが、現実には厳しいです。支援級でも来年度新生が入れば形も変化するでしょう。

ただ、「普通の中学」で「普通の先生」たちでこれだけのことができることも事実ですので、今後も連携してがんばりたいです。

中1の今からサポート校、養護学校、高等養護、技術連携校はじめ、将来を見通した高校進路の情報や見学に先生自らも動いてくださる担任です。

親の考え、親の情報も真摯に耳を傾けてくださり、そうした先生が一人でも増えてくれるといいなあと思います。

「軽度～重度も含めた障害児教育の経験や地域での強み」を担当が生かし、

親の専売特許でもある「わが子に特化した先進的な情報や療育のあり方への取り組み」を親が親の会や書籍、専門機関との相談を重ねて学校へ提案している、そんな感じです。

支援級ですので「体力作り」や「作業」の時間も週 4 時間程度ありますが、その際にも「ルールを学ぶ卓球等ゲーム主体に」や「作業工程表を自分で記載する票」など工夫をされています。週 2 回の支援級で過ごす昼休みには「トランプ」等をして SST の一環として取り組みをしていますが、カードをきる、配るの様子で「手先の器用さ」や家庭での「ゲーム」への取り組みを推察してくれるような担任です。

PC も積極的に使われていますが、支援級での行事の感想文を PC に「ローマ字入力」「ひらがな入力」の両方でさせたり、計算ドリルもわが子は得意のため、待ち時間に電卓で確認させ丸付けをする。それでも時間があれば相手のお子さんのこたえあわせ役をする等々「支援級ならではの将来へのアドヴァンテージ( PC,電卓使用能力等)」を自然な形で行われています。

一番信頼できたのは「本人の特性を本能的に的確に判断」されていたことです。そして、強みを先行させ伸ばし、その後弱点補強をする形にするという点が親・学校間で無言のうちに一致していることでした。

おかげで子供の興味の幅がどんどん広がっていて、その成長に目を見張ります。支援級の二人は部活動も普通にこなしています。それを自然にできるのは学校全体の支える姿勢だと思っています。

「相互連携」(家庭、学校、専門機関)としてはまだ黎明期で手探りですが、お互いが好意をもって信頼してなんとか進めていけている状態です。

なんだか、まとまりない長文になってしまいましたが

中学での支援の具体例は意外にありません。

お役に立てれば幸いです。

最後に、こうした子供を本当に伸ばすには「個別支援対応」はやはり必要だと思います。普通級では人手がありません。中間的な「リソースルーム」が形でなく、理想的なプログラム実行可能な場所として欲しいと切に思います。

子供の目は正直です。

移籍を決めたのは子供です。  
同級生が全交流で同じクラスで指導してもらう様子を見て  
その担任に自分が指導してもらいたかったからです。

移籍による気持の変化もありましたが  
それを支え、前向きな気持を維持させたのも担任への信頼感だったからです。

子供の信頼感は先生のやる気も奮起させている気がします。

---

### 3 技術を超えて、家族のサポートが子どもを変える（友里ちゃんの運動会での輝き） 2008-09-30

---

本日はお忙しい中、友里の運動会に来てくださってありがとうございました。運動会まで来てくださる SHINOBU 先生の温かさに  
パパもおばあちゃんたちも感動していました！

友里も見たことないぐらいリレー速かったです。頑張っていました。SHINOBU 先生パワーは足まで速くなるのですね？驚きです  
(笑) 友里も私も元気になれる一日でした。ありがとうございました。

---

### 2 自己イメージ向上が、衝動性をおさえ 集団適応力をアップする！ (友里ちゃんのうれしい変容) 2008-09-04

---

とうとう二学期も始まりましたが、友里の話によると今のところいい感じみたいです。まだ二日目ですが・・・(笑)。

今日は係り決めがあったみたいですが、「本当は保健係になりたかったけど二人しかなれなくて、三人なりたいて人がいたから  
友里が譲ってあげた。」とか・・・いつもならなりたいたいとごねていた人が(笑)

わざとらしい位に思いつき褒めておきました(笑)

「漢字も SHINOBU 先生に習ったのを今日学校で習った。だから余裕なんよ。」

「友里はな、もう SHINOBU 先生がおるから喧嘩もせんし SHINOBU 先生パワーで頑張れる」と嬉しそうです。

二学期のいいスタートが切れたのも SHINOBU 先生のおかげだと思います、ありがとうございます。  
この調子ですつといけばいいのですが・・・(汗)。

友里にとっては SHINOBU 先生の存在が何よりの安定剤になっているようです。

---

### 1 エラーレス学習の驚くべき可能性（親にもできる家庭学習） 2008-07-14

---

金曜日に先生に出していただいた宿題なんですけど、  
もう全部してしまいました！

花子が「何枚やってもいい？」と聞くので  
「いいよ」と言ったら少しして「全部した・・・」  
と言って持ってきました。

三つの足し算もちゃんと出来ていました。



金曜日に先生に「出来ますよ！」と言われたときは  
半信半疑でしたが(すみません…)一人で出来ました。

漢字も今日、全部してしまいました！！  
先生のおかげで自信がついてやる気になっているんだと  
思います。  
本当に嬉しいことです！！  
先生は本当にすごい先生ですね！